



金色の子が 校長のオナペット になる話 After

基本CG 7 枚

本編 86 ページ

総枚数 258 ページ



Presented by ふうりん亭

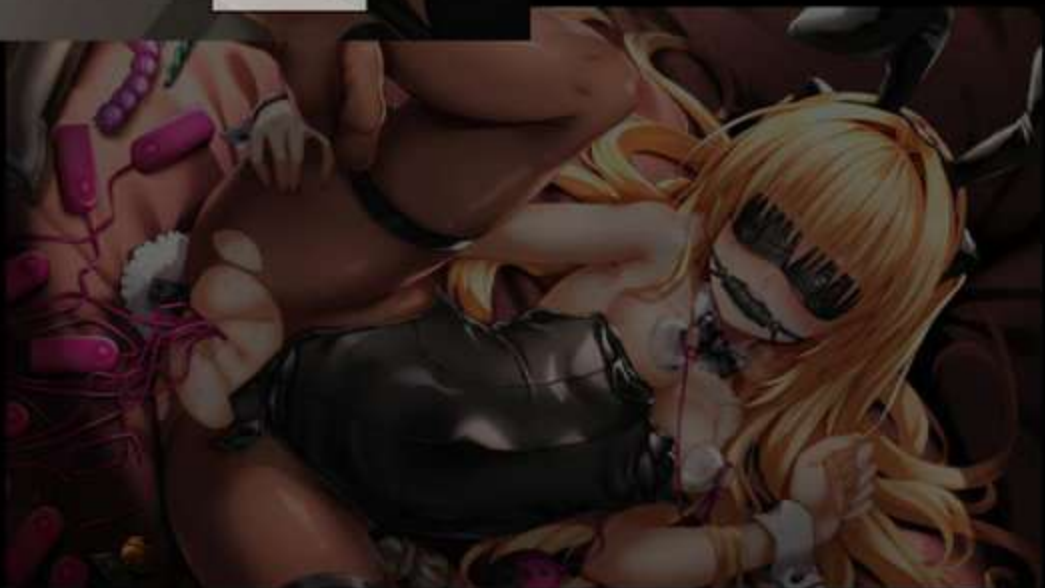


ヤ●は校長の謎の力によって
ナノマシンを支配され
自由を奪われてしまう



抵抗を封じられ
好き放題に犯されて性玩具にされたヤ●

はじめは抵抗していたが
体感覚さえ操られ与えられ続ける
快楽と恥辱によって
徐々に抗えなくなっていく



















































ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

千々礼登録



ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

千々礼登録

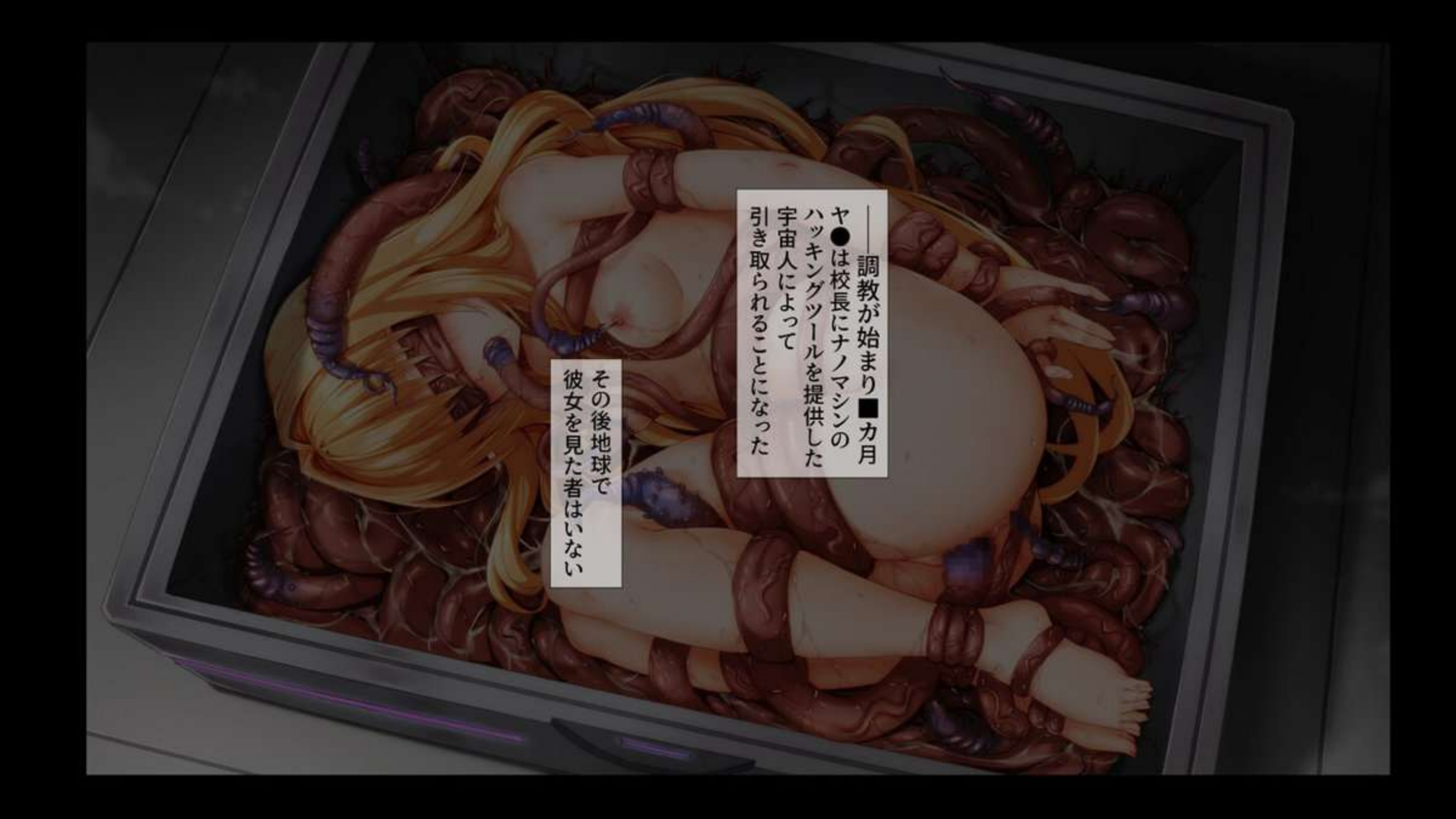


ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

千々礼登録



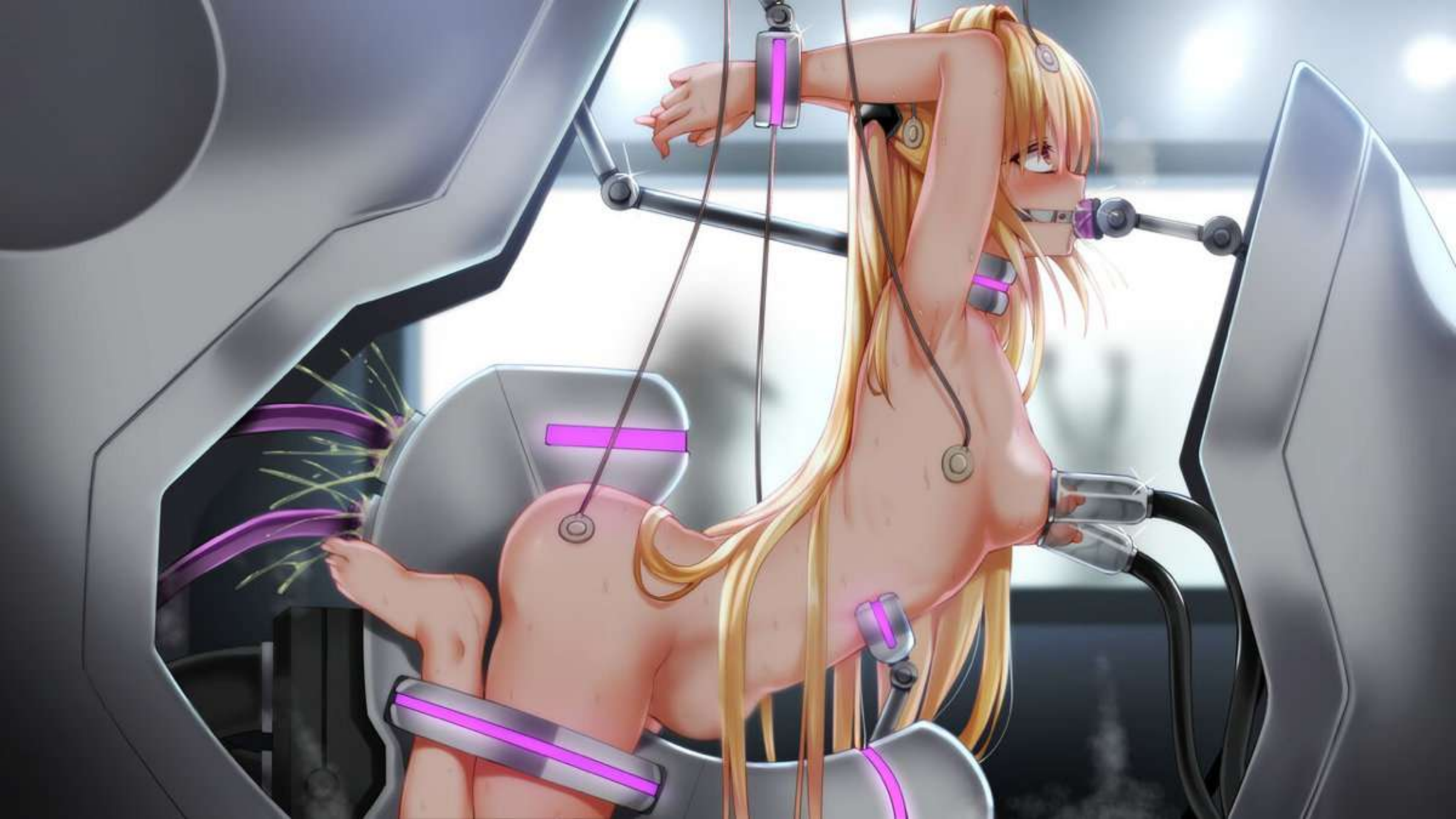
——調教が始まり■カ月
ヤ●は校長にナノマシンの
ハッキングツールを提供した
宇宙人によって
引き取られることになった

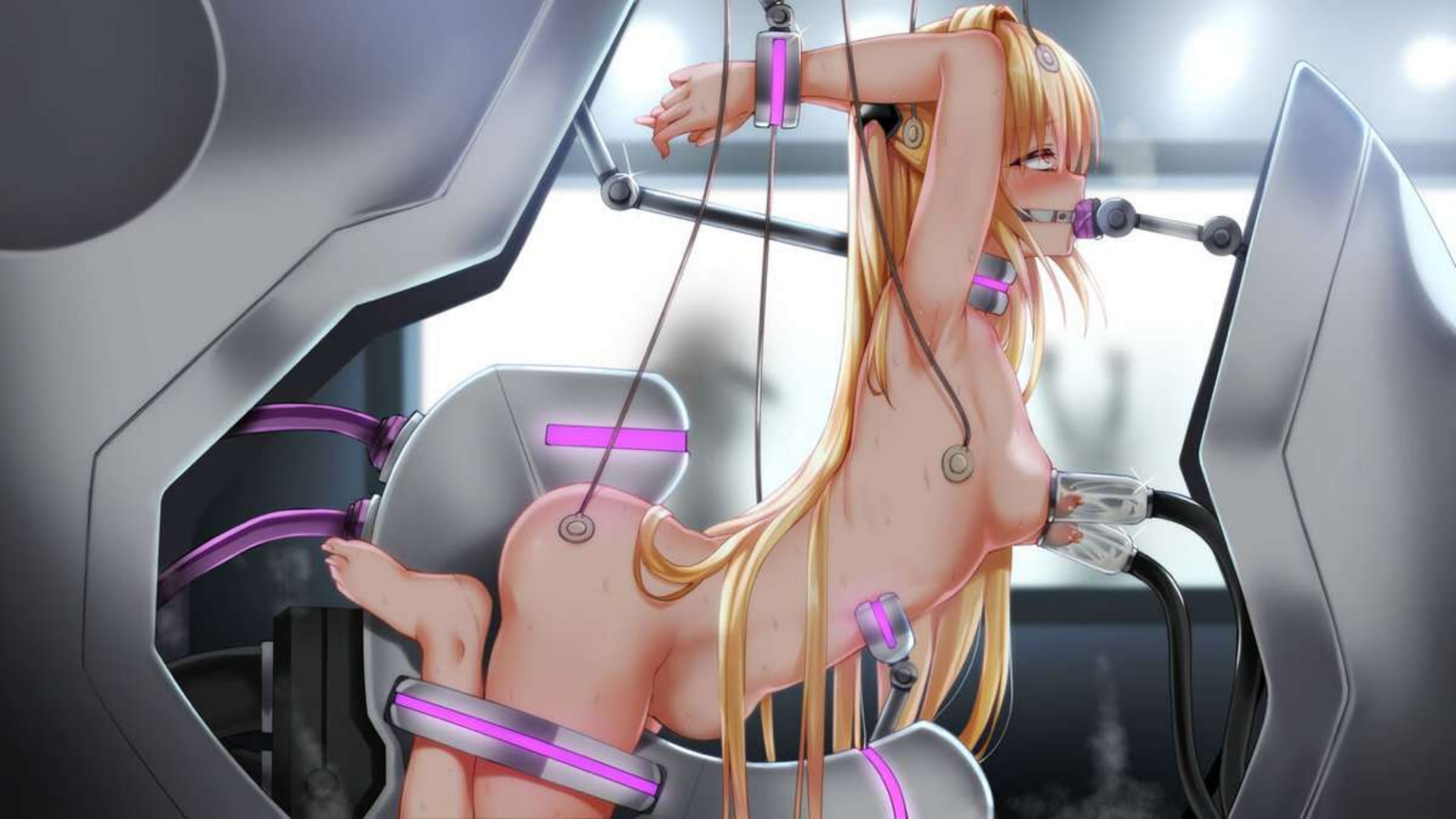
その後地球で
彼女を見た者はいない

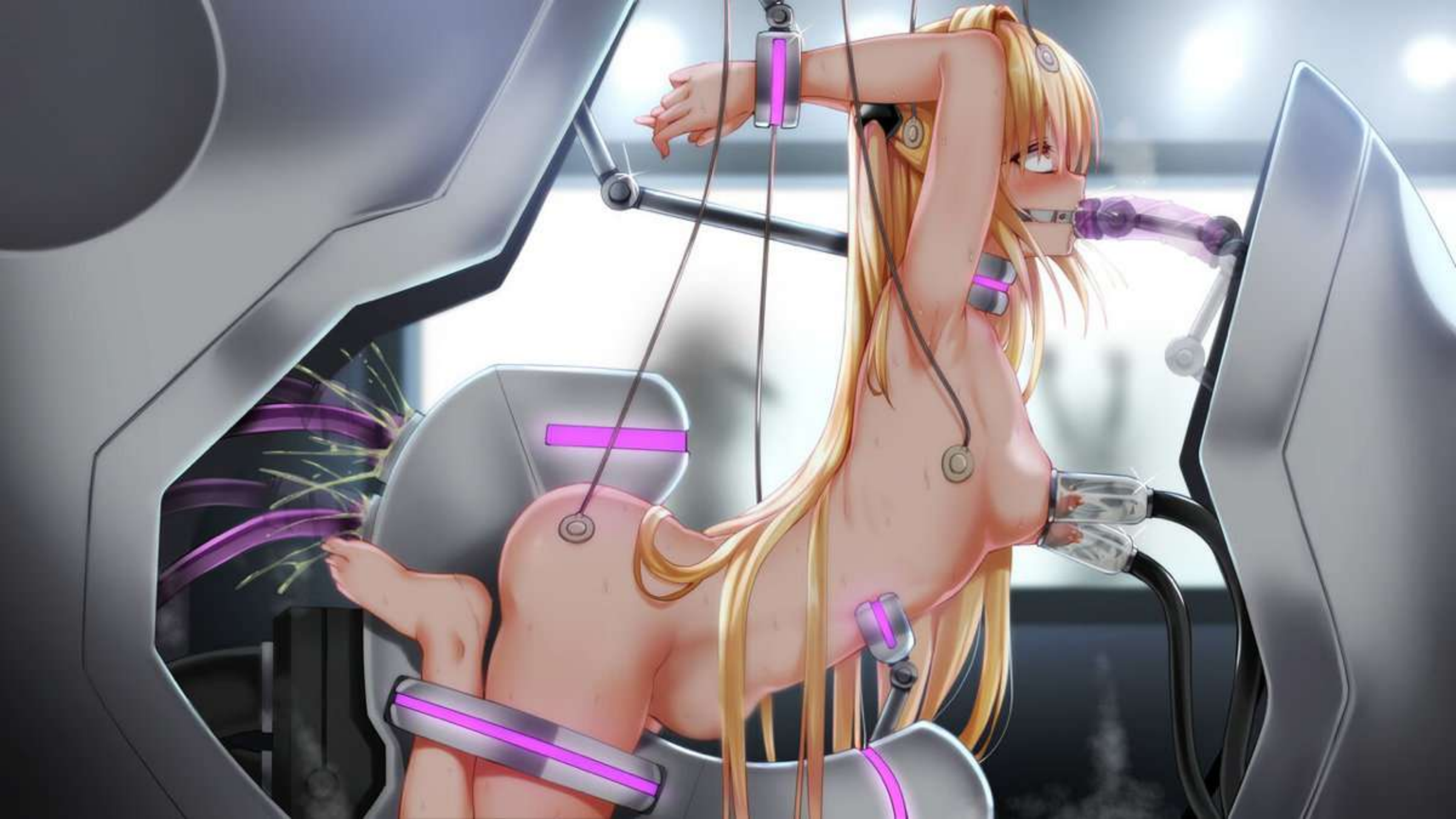


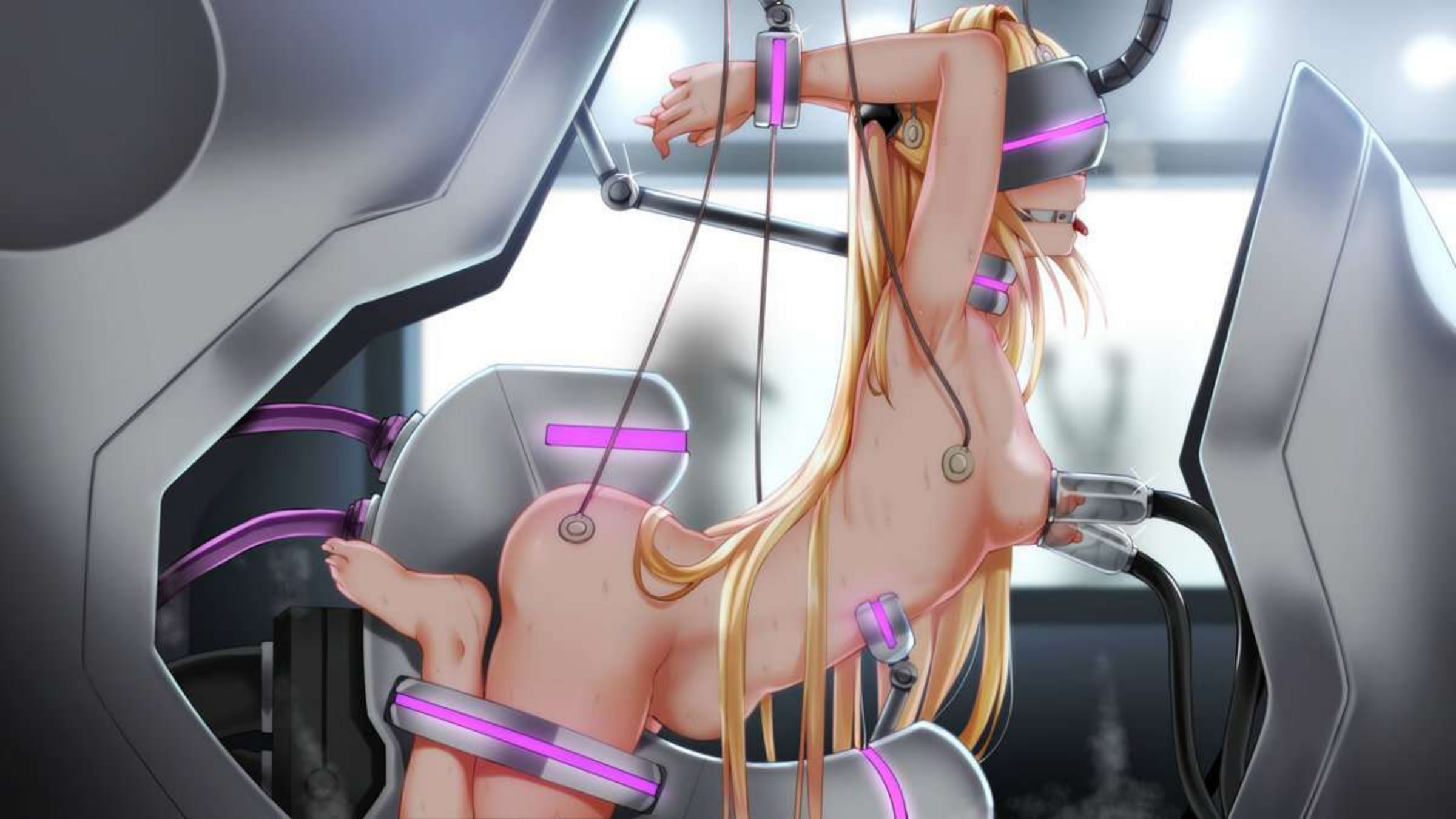


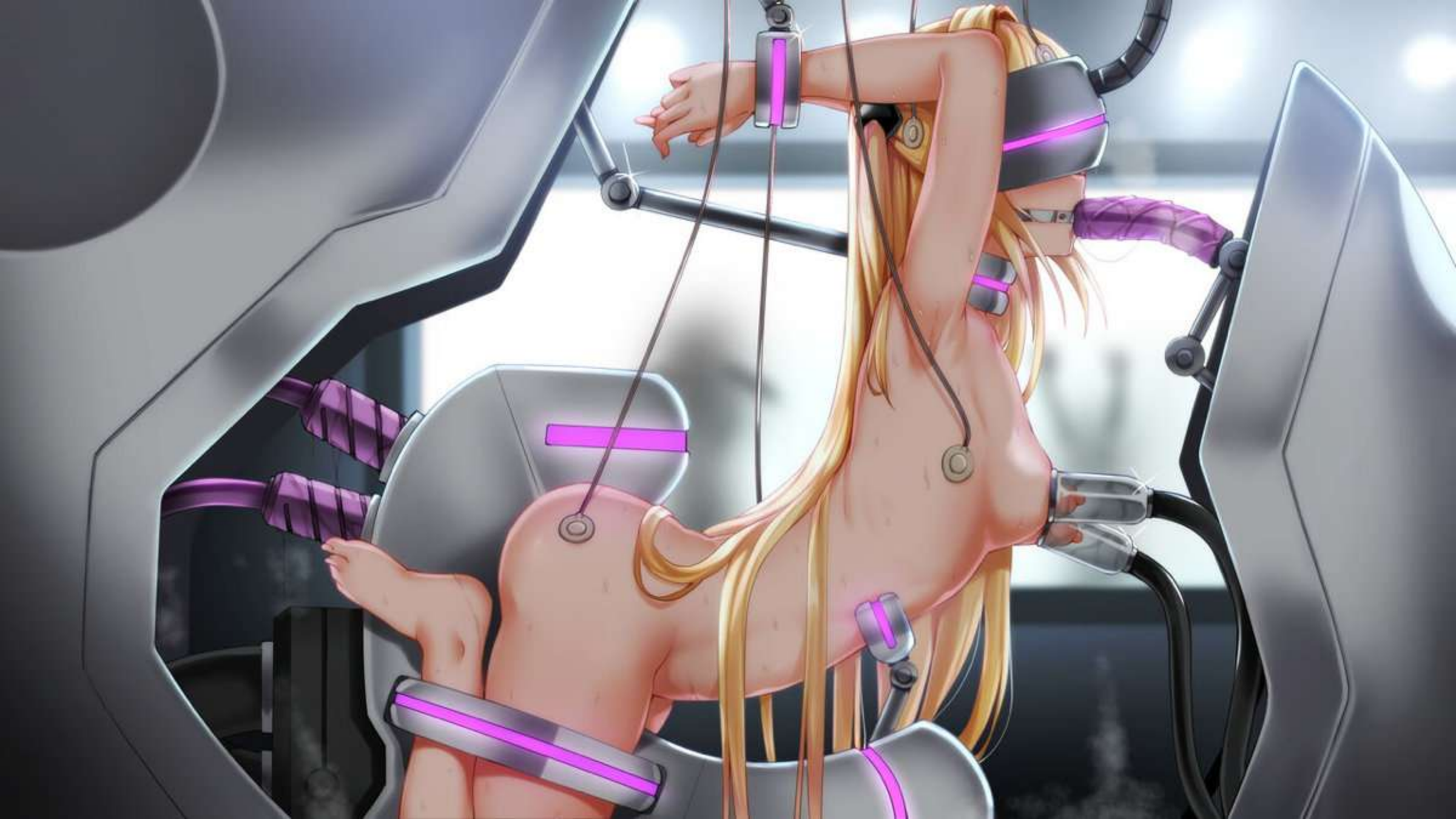


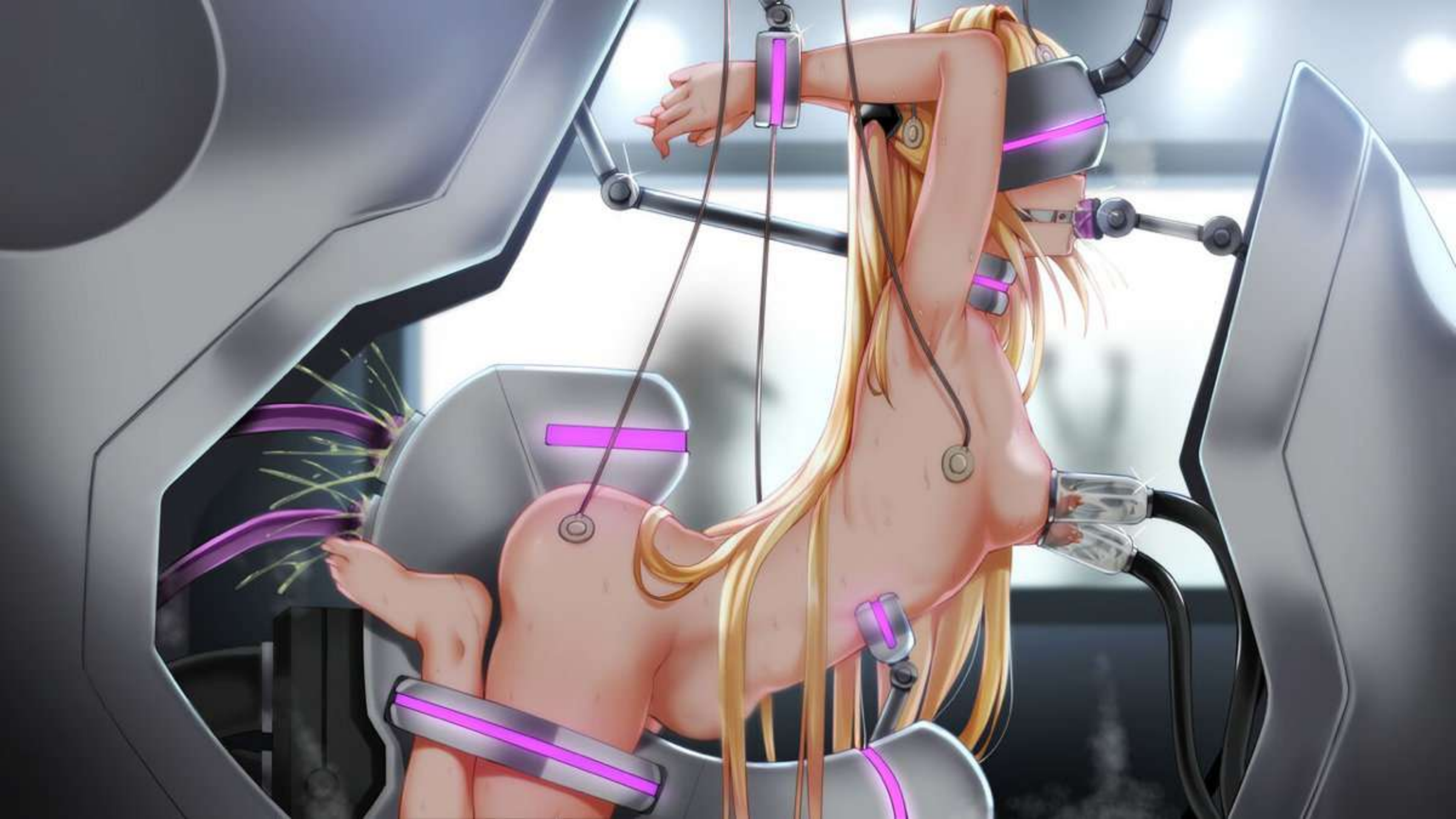












































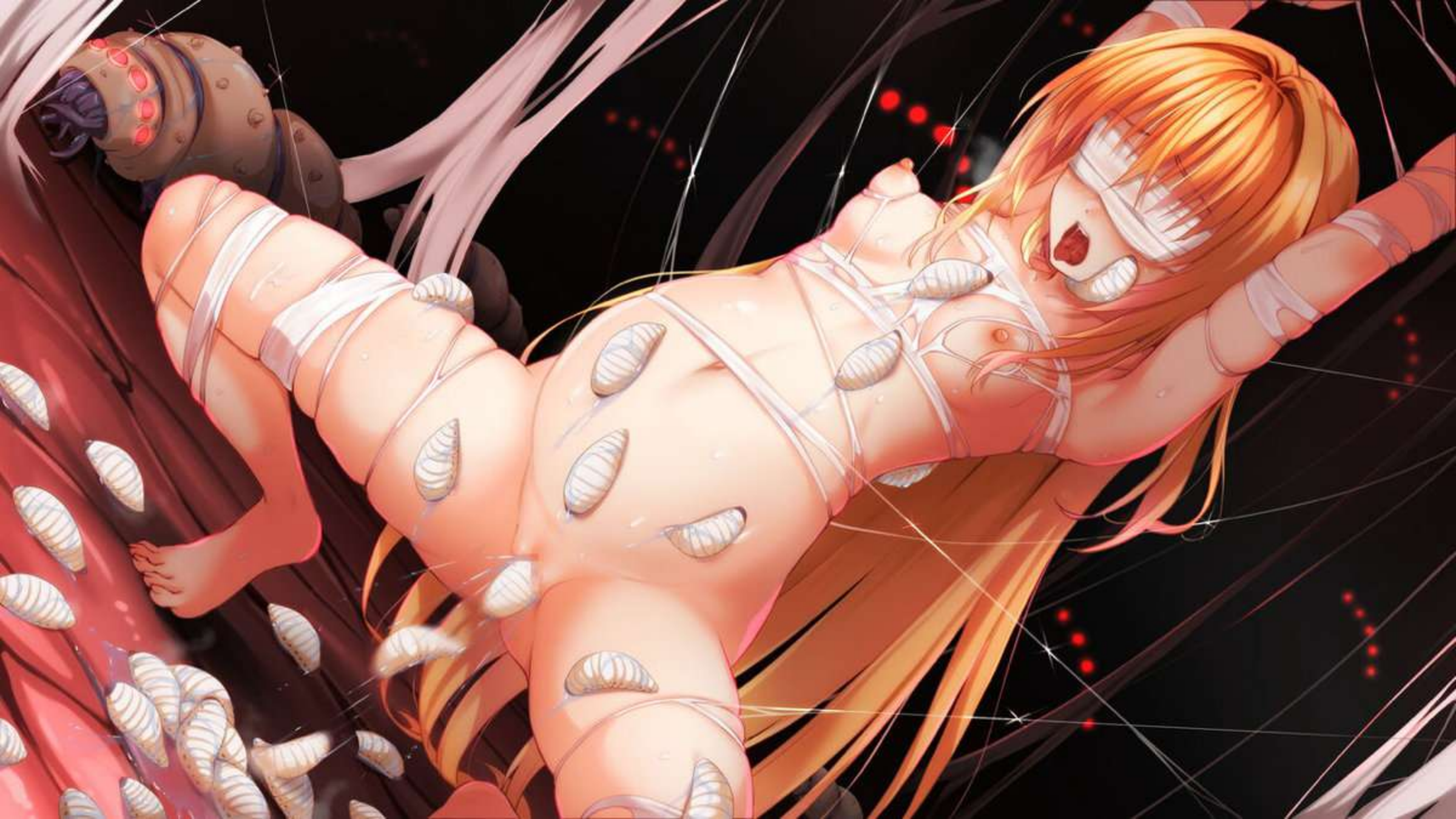






















































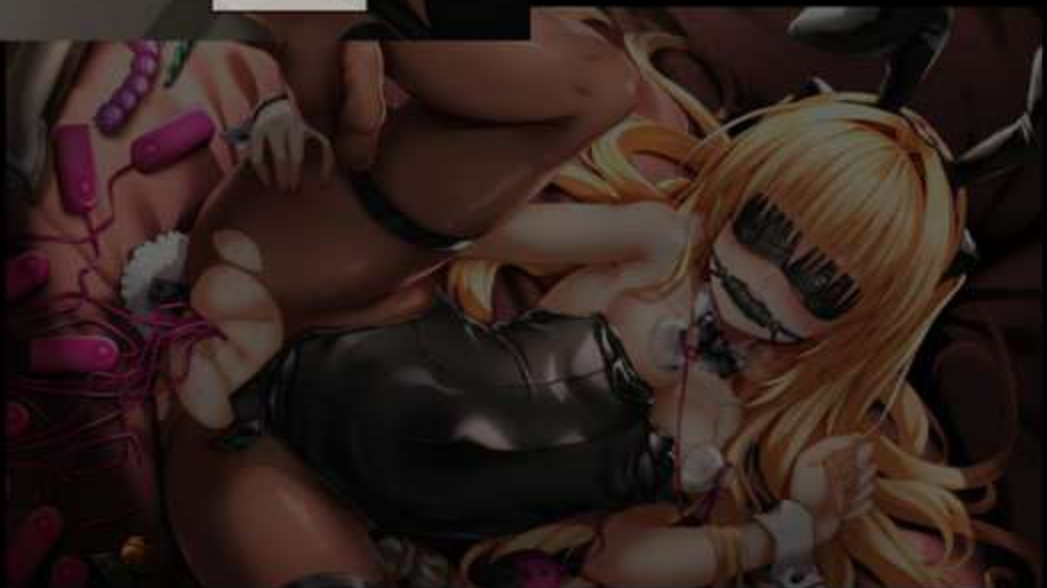


ヤ●は校長の謎の力によって
ナノマシンを支配され
自由を奪われてしまう



抵抗を封じられ
好き放題に犯されて性玩具にされたヤ●

はじめは抵抗していたが
体感覚さえ操られ与えられ続ける
快楽と恥辱によって
徐々に抗えなくなっていく











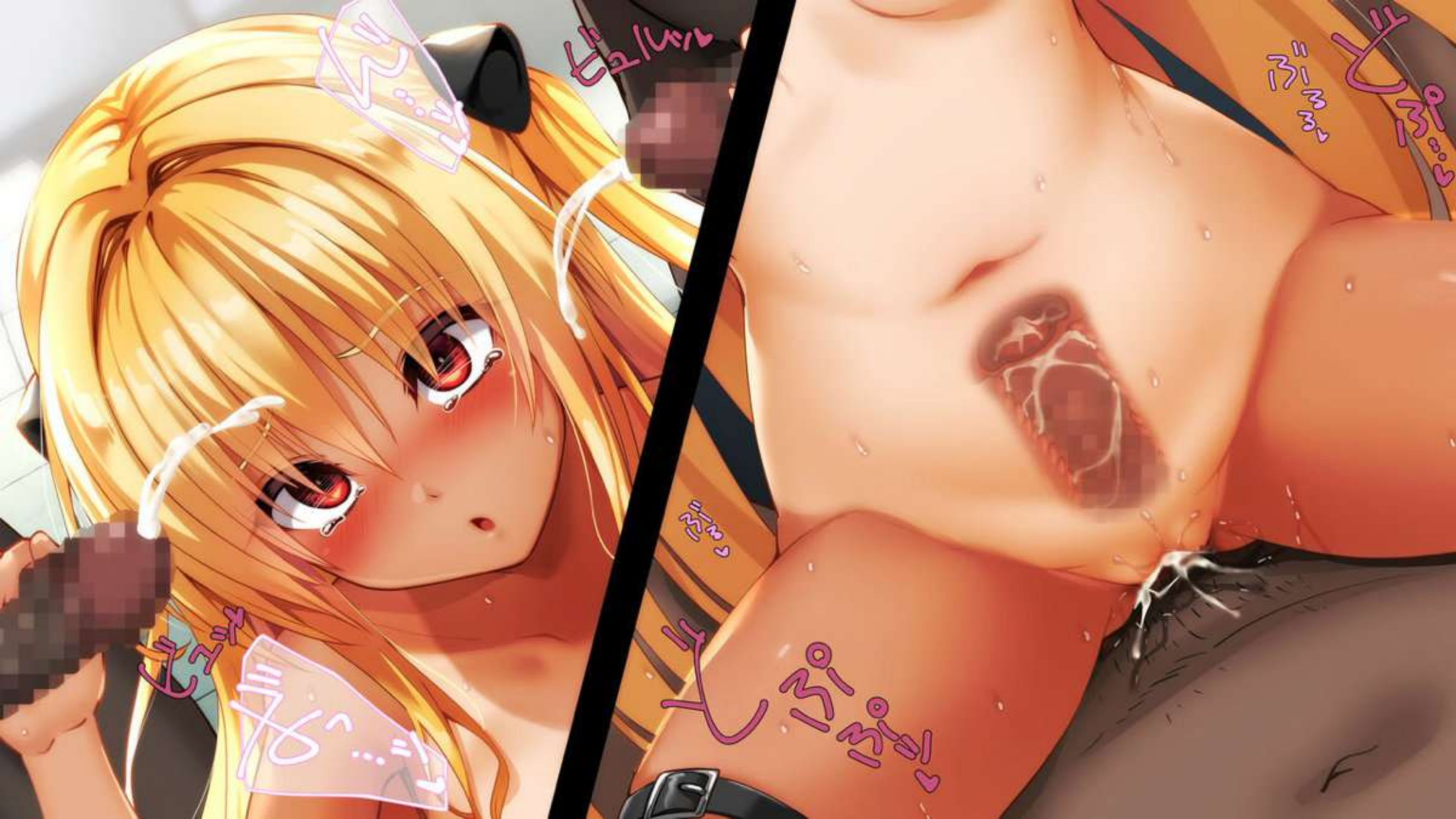












3
100%

3
100%

3
100%

3
100%

3
100%

3
100%

3
100%

F









わーっ

わーっ

わーっ

わんわん

わんわん

わんわん











わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ

わ...わ...わ



ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

チャンネル登録



ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

チャンネル登録

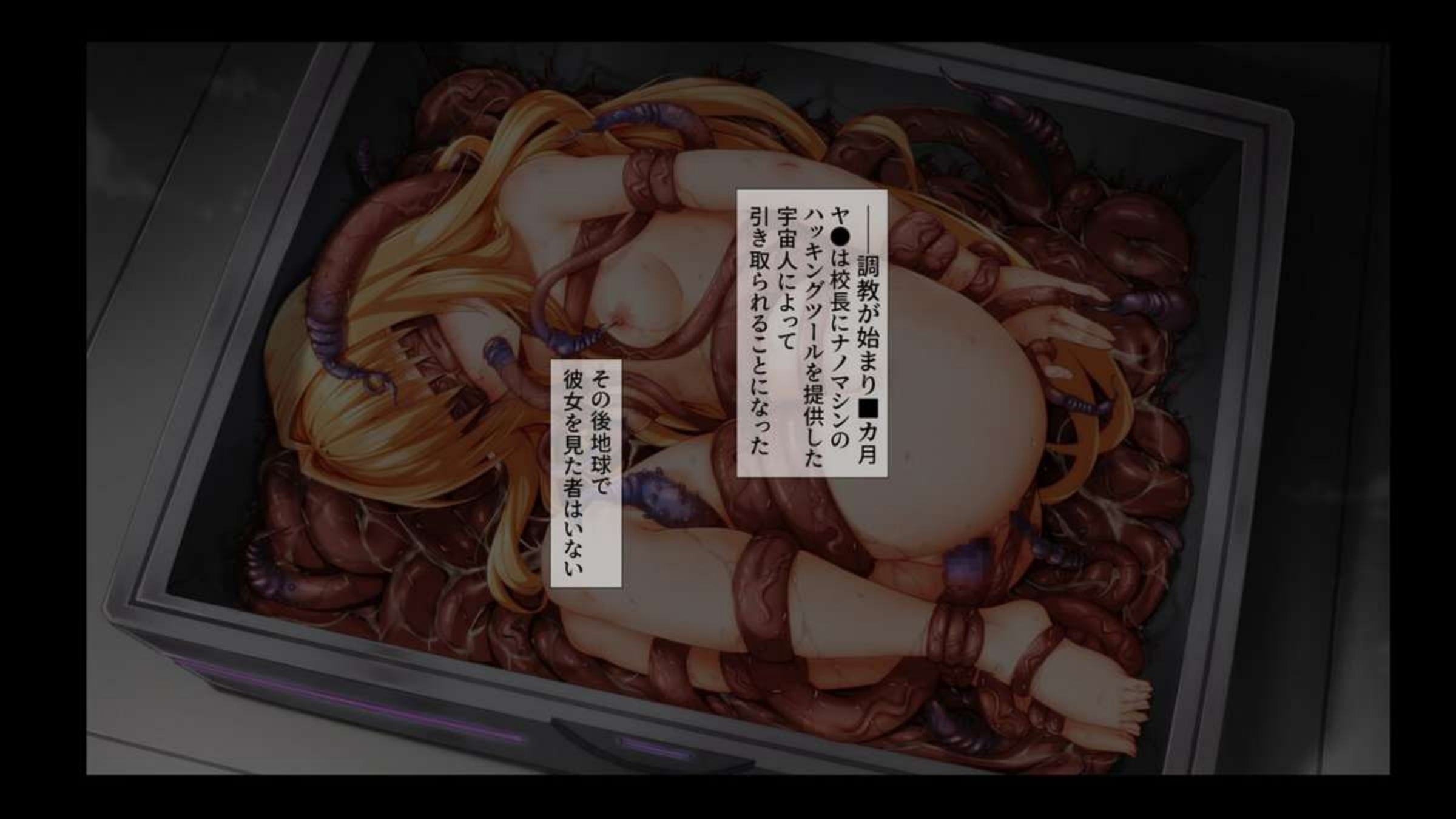


ヤミちゃん公園おさんぽ



© koutyou

千々礼登録

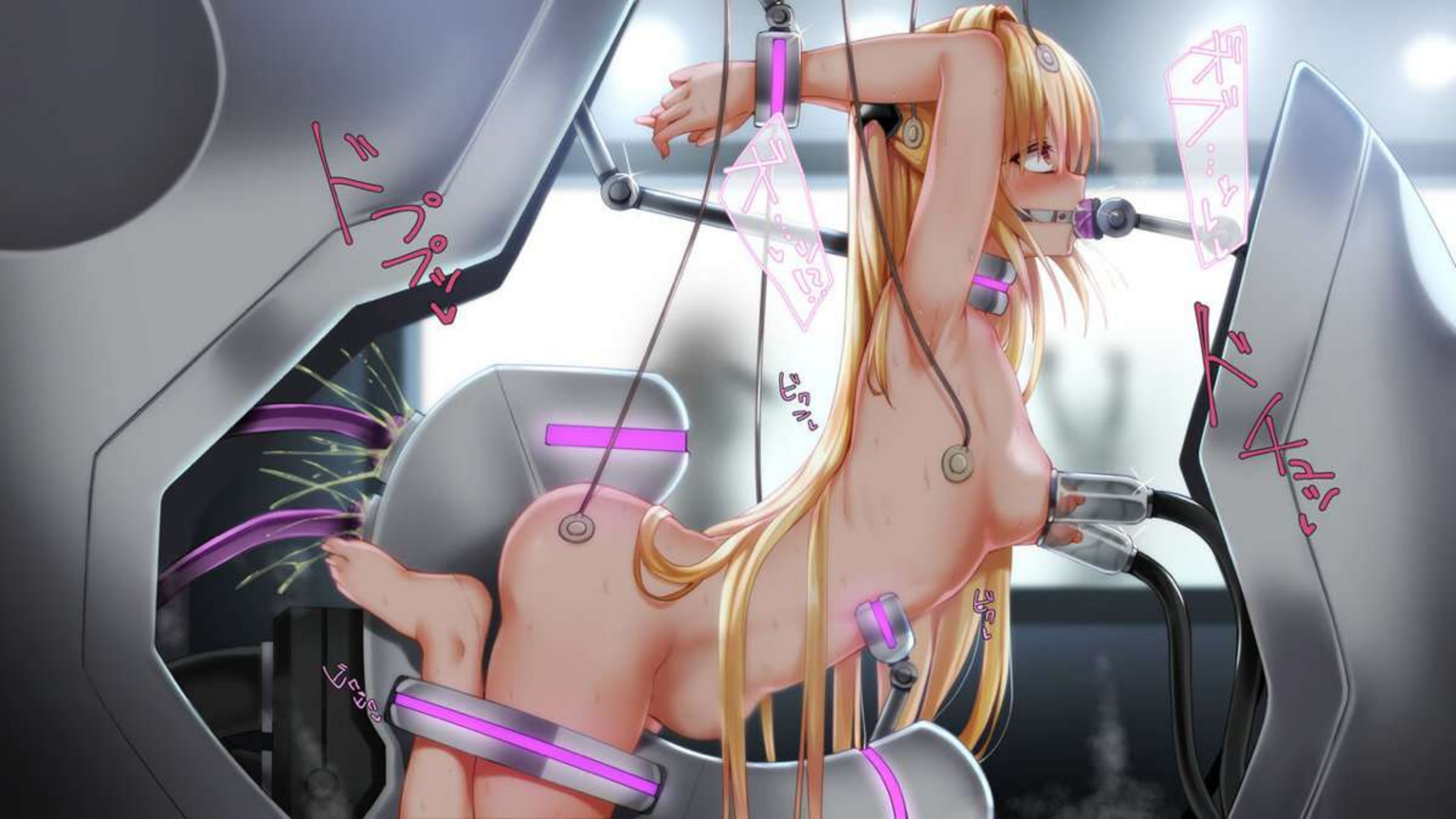


——調教が始まり■カ月
ヤ●は校長にナノマシンの
ハッキングツールを提供した
宇宙人によって
引き取られることになった

その後地球で
彼女を見た者はいない







アキバ

アキバ

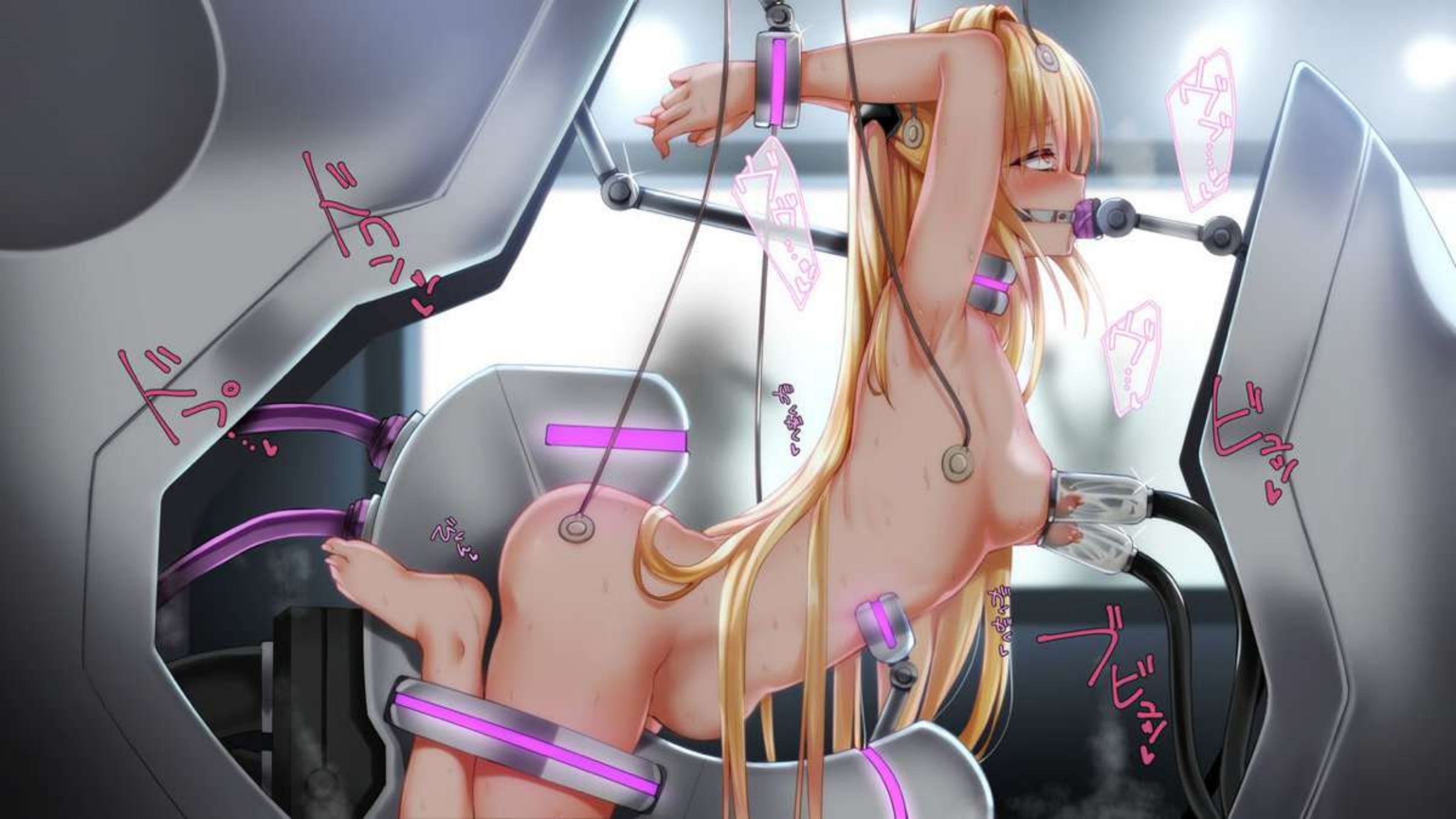
アキバ

アキバ

アキバ

アキバ

アキバ



お尻

お尻

お尻

お尻

お尻

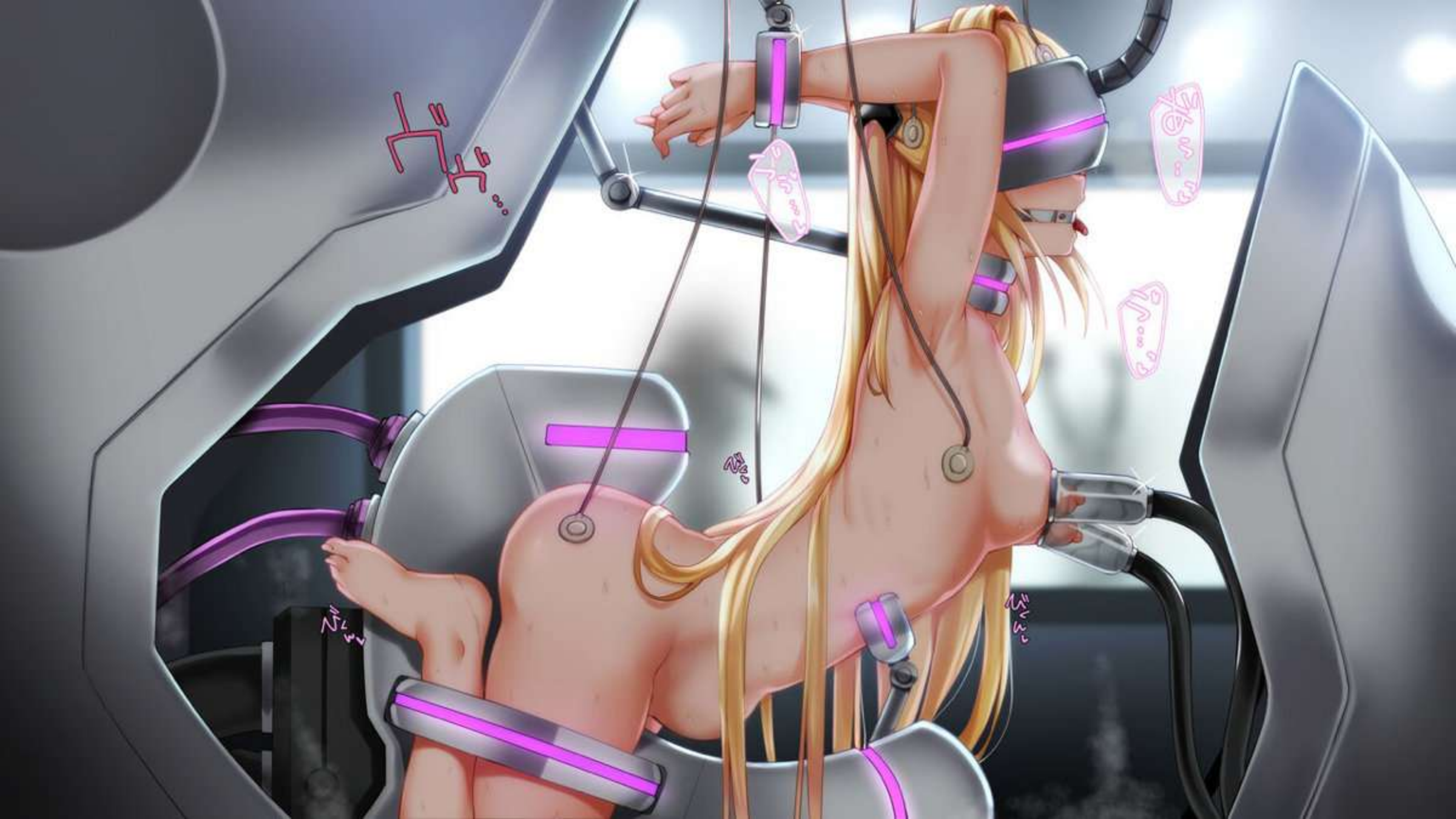
お尻

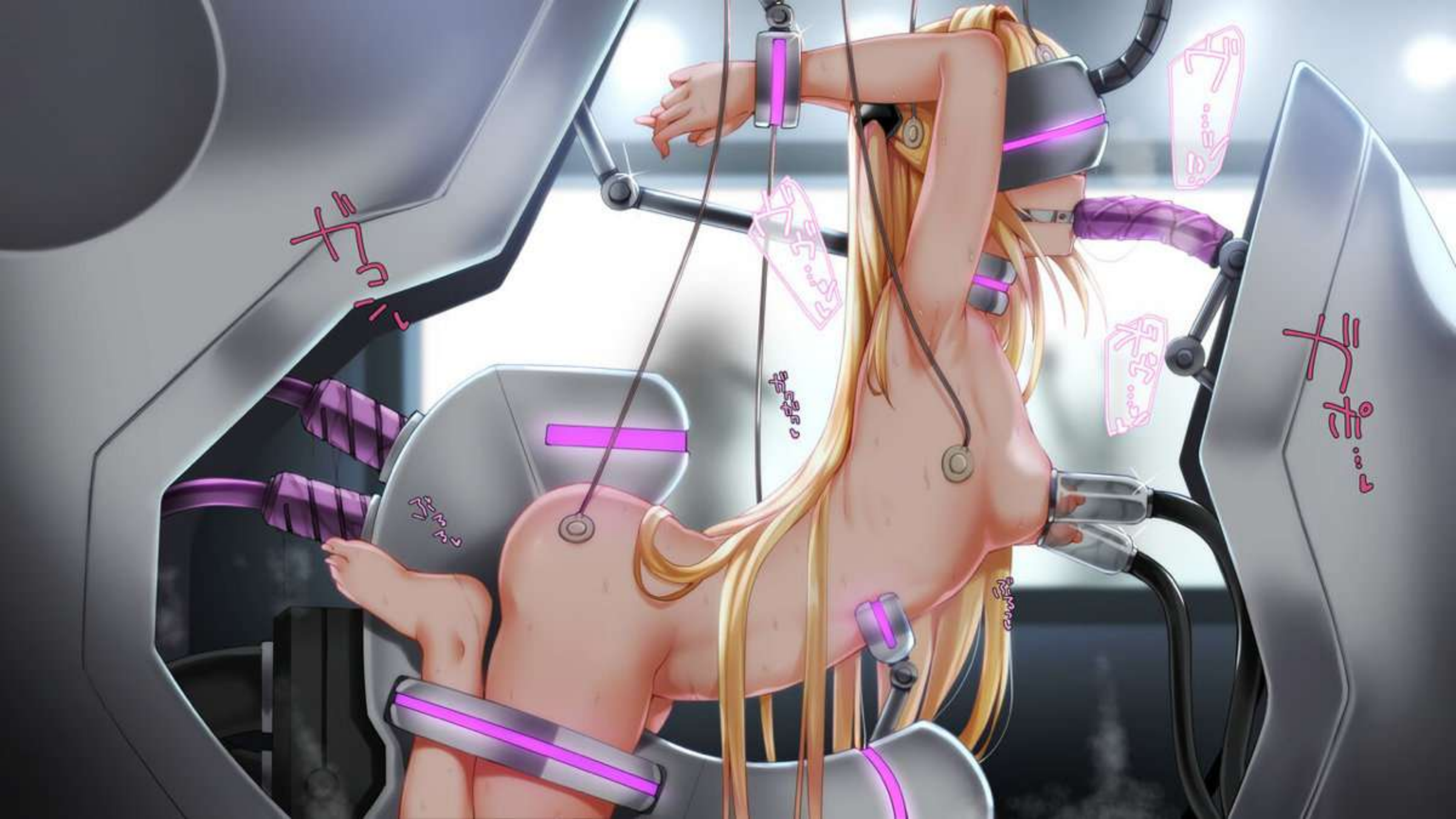
お尻

お尻

お尻

お尻





Handwritten pinkish-red text on the left side of the machine.

Handwritten pinkish-red text on the character's chest area.

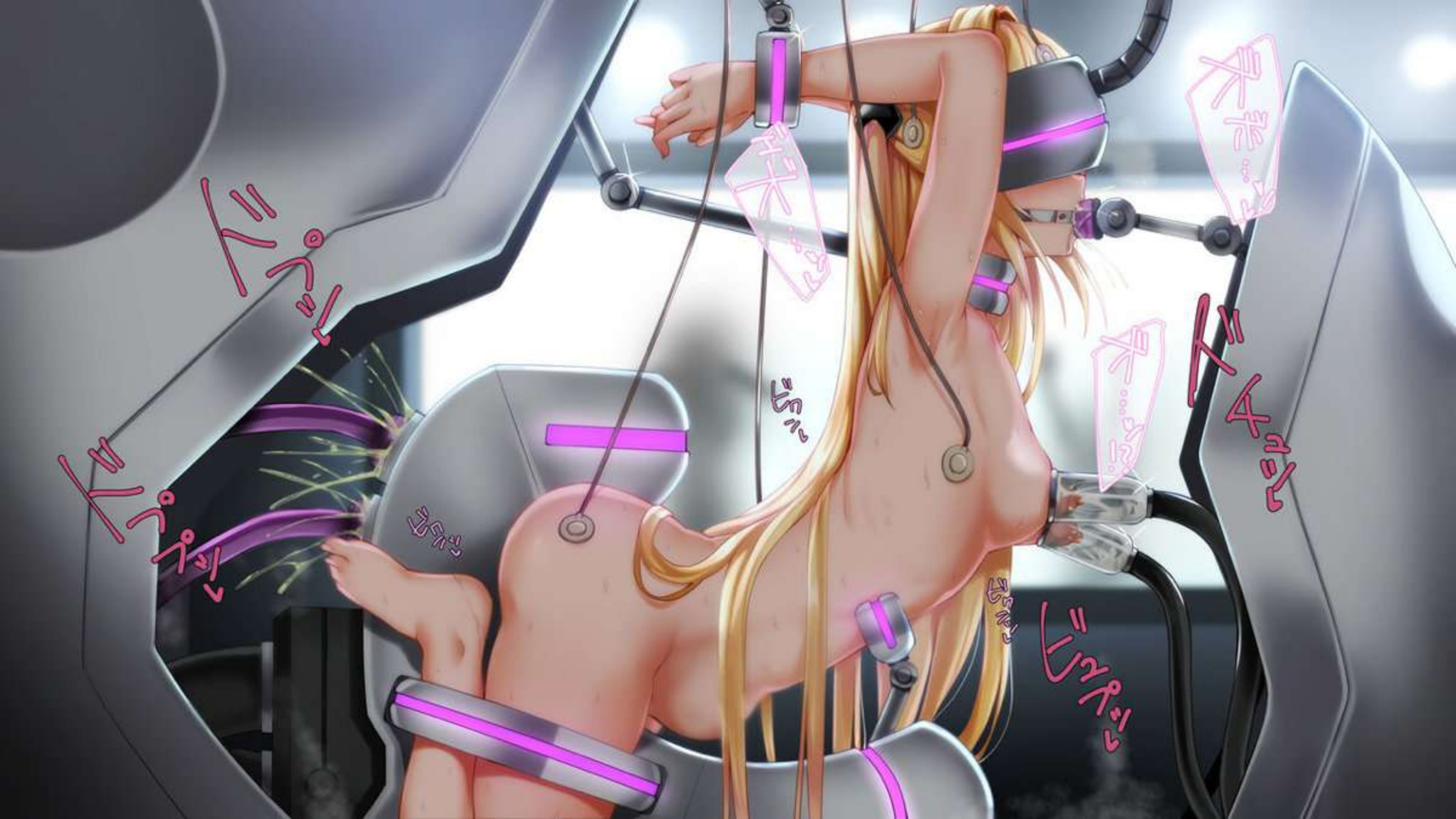
Handwritten pinkish-red text on the right side of the machine.

Large handwritten pinkish-red text on the right side of the machine.

Small handwritten pinkish-red text on the character's hip area.

Small handwritten pinkish-red text on the character's chest area.

Small handwritten pinkish-red text on the character's hip area.



呼吸器

モニター

センサー

輸液装置

センサー

センサー

センサー

センサー

呼吸器

呼吸器







Amirah
Amirah

Amirah

Amirah

Amirah

Amirah



フニフニ...
ぷんぷん

ぷんぷん...

フニフニ...
ぷんぷん

フニフニ...
ぷんぷん





キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ

キラキラ

キラキラ

キラキラ
キラキラ





134

134

134

134

134

134



うきうき

うきうき...
うきうき...

うきうき

うきうき

うきうき





Kimura

Kimura

Kimura

Kimura

Kimura



ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム

ア
ニ
メ
ガ
ム
シ
ム













ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ

ニ
ハ
シ
シ



ア...ア...

ア...ア...

ア...ア...

ア...ア...

ア...ア...

ア...ア...

ア...ア...

ア...

ア...

ア...



アキハバ

アキハバ

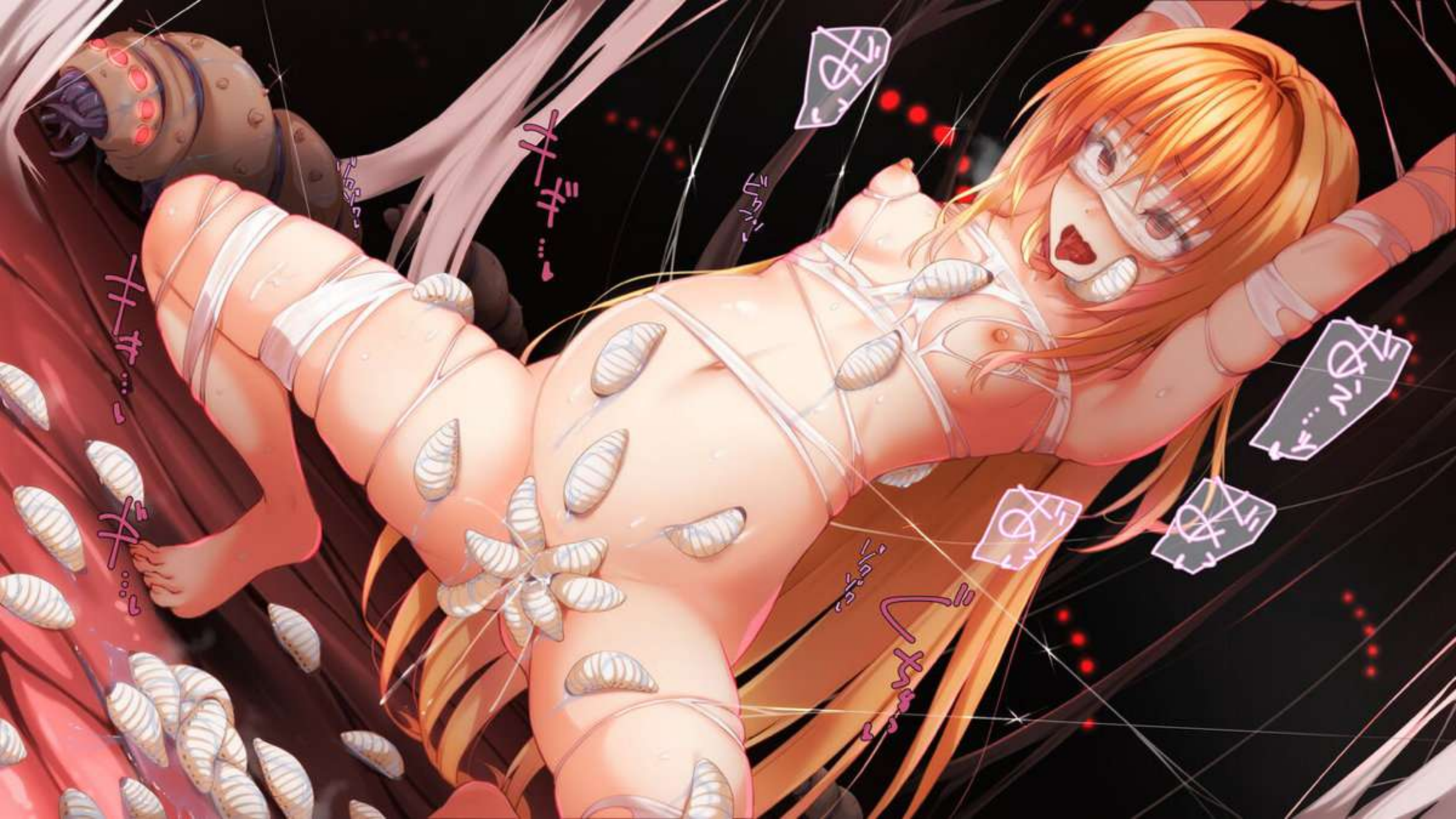
アキハバ

アキハバ

アキハバ

アキハバ

アキハバ



Σ(=)Σ

Σ(=)Σ
Σ(=)Σ
Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

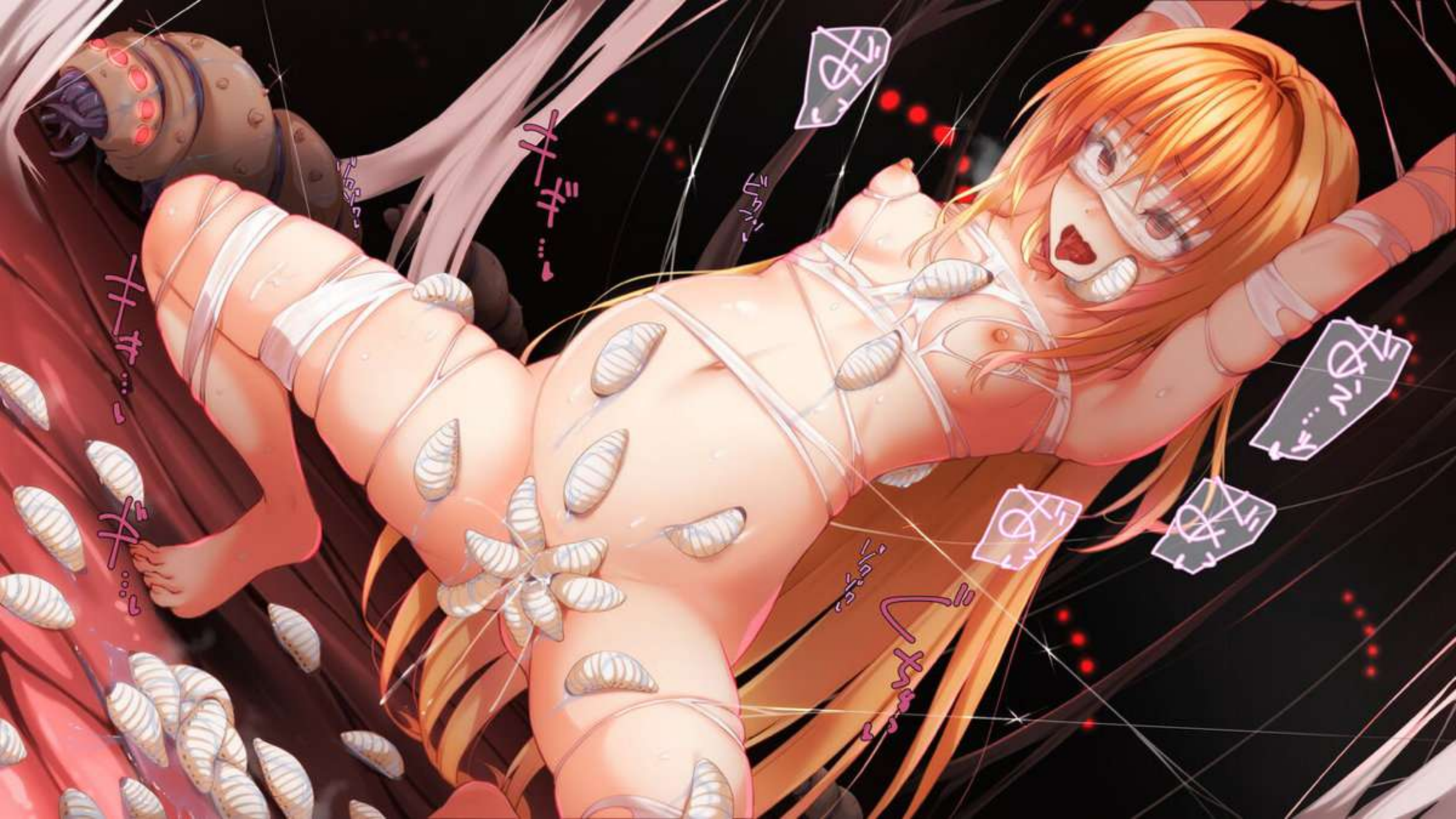
Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

Σ(=)Σ

Σ(=)Σ









Aria

...

...

...

...

...





ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو
ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو
ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو
ایسی لہو لہو

ایسی لہو لہو
ایسی لہو لہو







おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ

おっぱい
お尻
おまんこ







Handwritten white text annotation: 何...!

Handwritten white text annotation: 何...!

Handwritten white text annotation: 何...!

Handwritten pink text annotation: 何...!

Handwritten pink text annotation: 何...!

Handwritten pink text annotation: 何...!

Handwritten pink text annotation: 何...!

Handwritten pink text annotation: 何...!



おっぱい

おっぱい

お尻

おっぱい

お尻

おっぱい

お尻









ヤ●は校長の謎の力によって
ナノマシンを支配され
自由を奪われてしまう



抵抗を封じられ
好き放題に犯されて性玩具にされたヤ●

はじめは抵抗していたが
体感覚さえ操られ与えられ続ける
快楽と恥辱によって
徐々に抗えなくなっていく



むほっ♡

今日もヤミちゃんのおマ●コは

気持ちいいですなあ♡

これがいつでも使えるなんて最高ですよ♡

——ん……う……っ♡

いいから……はやく……

出してくださ……っ♡

まあまあそう焦らずに♡

今日はプール授業もありませんからな♡

放課後までたっぷり遊べますぞ♡



—まあ あんまり遅くなると
教室のみんなに怪しまれるかも
しれませんな？

—あ…ん…っ♡

わかっていきます…っ

こうすれば…いいんでしょう…っ

おっお♡ わかってきましたねえ♡
ヤミちゃんも随分えのちいのが
好きになってきましたなあ♡

はやく…終わってほしい…
だけですから…っ♡

おっと…いけませんな♡
もう出てしまえそうです♡
しっかりオマンコで受け止めるんですぞ♡





お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

お風呂に入りたい...

——ふー♡
すっきりしましたぞ♡

ふっ…っ…っ…っ♡
これで…満足でしよっ…っ♡

もうわかってるでしよっ…っ♡
終わるわけありませんぞ♡

…っ♡ わかりました…
こう…ですか…っ♡

そうそう♡
溢れたザーメンでヨスればすぐに復活しますからな♡
今日は空っぽになるまで抜いてもらいますぞ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡

ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡
ちゅっ♡



—ふ…あ…っ♡
これで…どうですか…??

おー♡
最初に比べると上手になったねえ♡
やっぱ●徒にこうやって奉仕されると
興奮するなあ♡

昨日ケツ穴ほじってあげた
おち●ポなんだから大事に扱っただぞ♡

そちらばかりではなく
オマ●コもしっかり締めるんですぞ♡
いつまでも終わりませんからな♡



—おっ…う…う…♡
お…また…っ…♡

—ヤミちゃんもノって来ましたかな♡
遠慮せず楽しんでいいんですぞ♡

お…っ♡ ちが…っ♡

教えたでしょう？

そういうときはほんの一言っのが♡

ん…はい♡ わたしも…っ♡
い…イ…きます…っ♡

素直になったねえ♡
じゃあ僕らと合わせて気持ちよくなるっねえ♡



ん…う…っ♡
ん…ぶ…っ♡

—ふ—♡
相変わらずヤミちゃんオナホは
何度でも出せますなあ♡

—お手手もよかったよ♡
しっかり飲んで味覚えてね♡

とろ…♡



—あーせっかく一度洗ったのに
またドロドロだねえ♡

—これは今日も放課後までに
戻れないみたいですね♡



はー♡ いくらでも又けるわコレ♡
それにしても便利な体だなあ♡
コレ巨乳とかにもできるんですか？

——もちろん♡
体系も感度も自由自在ですぞ♡

まさにオーダーメイドオナホですわ(笑)
なんかコレすっとピクピクしてますけど
感度いじってるんですか？

——いやいや♡
ヤミちゃんもすっかりエッチにな
りましたからね♡
今はこっちのほうが素ですぞ♡

——最初からもっと素直にな
ればいいのにねえ♡



—むふふ♡ 準備ができましたかな？

ふ…んう…♡
こ…んな…と…ころで…♡

いいのですかな？
もう限界なのでしょ…♡

く…っ♡
わ…かり…ま…した…っ♡

ではそろそろ♡
配信を開始しますぞ♡
教えたとおりにご挨拶するんですぞ♡



—み…みなさん…っ♡
今日は…公園で…
オナニーしたいと…思います…♡

はーい♡
オナ禁…3日目です…♡
もう…げ…げんかいなので…♡
ヤミのえっちいとこるたくさん…
見ていつてくください…っ♡

おっ♡
—よくできましたぞ♡
では『ハイ』と言ったらスタートですからな♡



では、ハイ♡

——つてちよつとブラライティングしてますぞ♡

す…みませ…♡

これだつて…もろ…♡

皆さんごめんなさいね♡

この子見られると興奮しちゃうみたいで
ちよつと節操ないのですぞ♡

おっおっ…♡

みんなが使うものなの…♡

オマンコするの…♡…だめなの…♡



——はいそこ「まで」♡
勝手にイッてはダメですよぞ？♡

ぐ……う……っ♡
どう……して……っ♡
も……少しなのに……っ♡

アンケートによると……まだ焦らしてほ……っ♡
リスナーが多いみたいですよからな♡

う……ぐ……っ♡
そん……な……っ♡

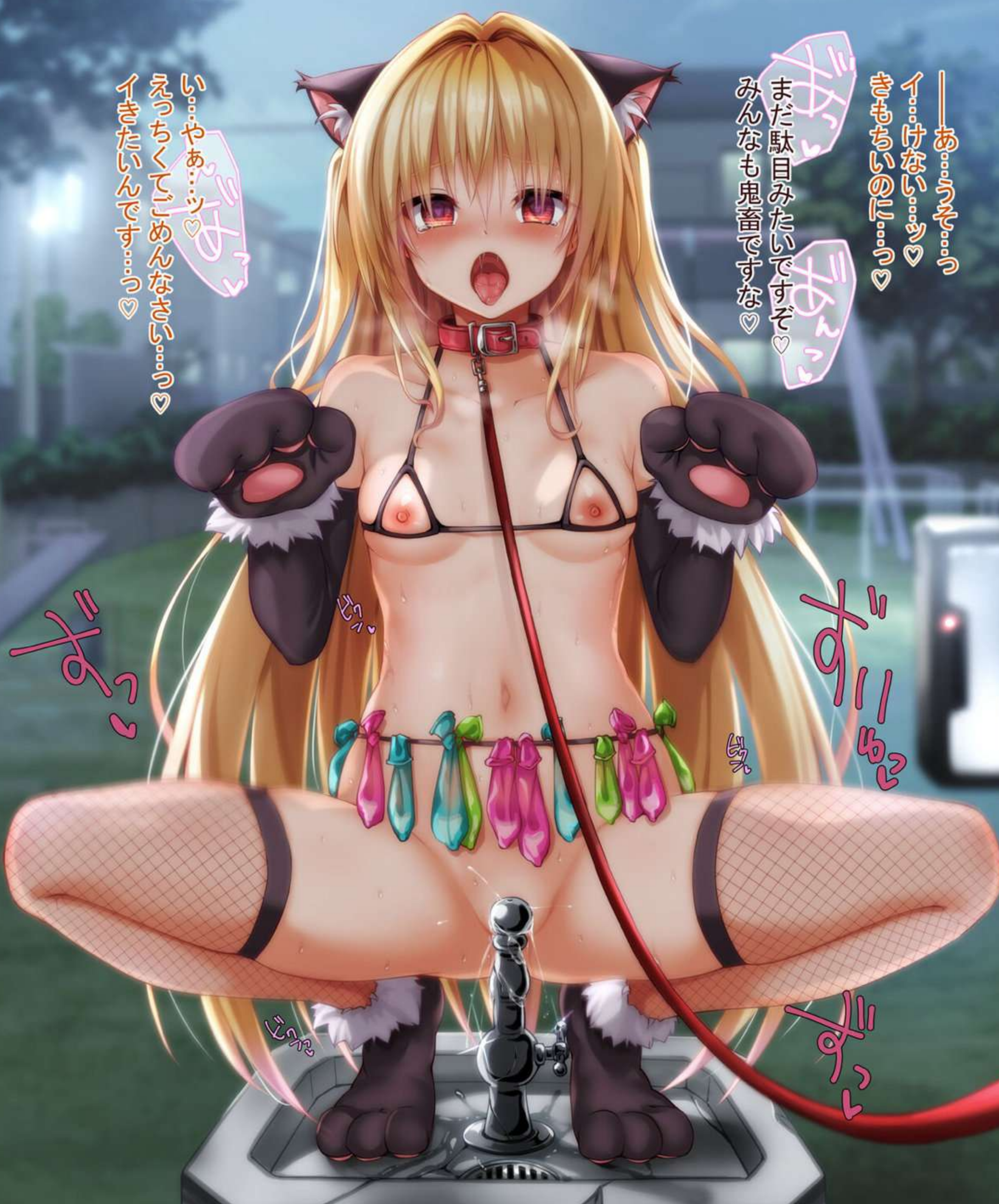
でしたらみんなが許してくれるまで
今から絶頂禁止モードにしましょうか♡



—あ……うそ……う
イ……けない……♡
きもちいの……♡

まだ駄目みたいですよ♡
みんなも鬼畜ですな♡

い……やあ……♡
えっちくでごめんなさい……♡
いきたいんです……♡



「あ」

「う」

「ん」

「ん」

「ん」

「ん」

—そうですな♡
ヤミちゃんが必死に
オマンコする所を見せてあげたらリスナーも
心変わりするかもしれませんで♡

—あ……♡
は……♡……♡……♡……♡
します……♡……♡……♡……♡

みんな……ヤミの……♡
おまんこ……犯されると……♡……♡
みてください……♡……♡……♡……♡

とろ……♡





おしり

おっぱい

おまんこ

おまんこ

お尻

おまんこ

—おツ…つめた…♡
公園チンポ…ずぼすぼしてます…♡

—ぐ…イけな…♡
あたま…やけて…♡

—おツ…まん…♡
おまん…いぎたい…♡
おねが…イかせて…♡

—お♡
ようやく許しが出ましたぞ♡
それでは—

「お…」

「お…」

「お…」

「お…」

「お…」





ハイ♡

ニシ...

ニシ...

ニシ...

ニシ...

ニシ...

ニシ...

ニシ...

—おや♡
うれしよんですかな♡

—皆さんすみませんねえ♡
どうやらまだまだ
躰けが足りないみたいですね♡

—皆さんにも喜んでもらえたようですし♡
本日はもう少しヤミちゃんのおナニーを
お楽しみくださいな♡



あー♡

あー♡

あー♡

おー♡

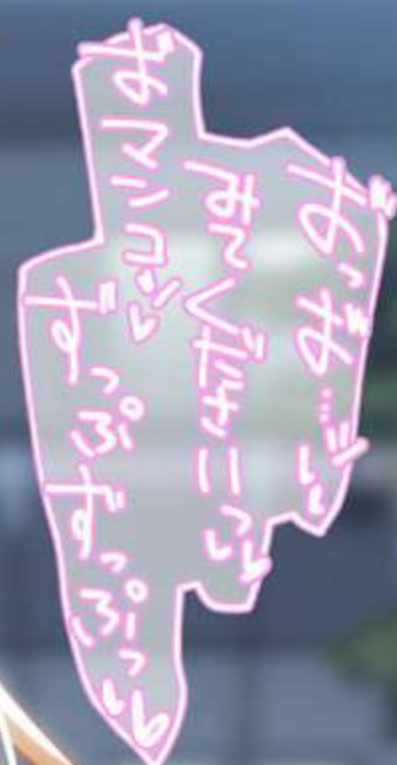
あー♡

あー♡

あー♡

あー♡

スイッチ入ってきたw



日は捕まりそう笑

ヤミにゃんかわいいね♡

さすがに汚い...

ヤミちゃん公園おさんぽ ● LIVE



© koutyou

チャンネル登録

膀胱ゆるすぎない??

あーん...
あーん...
あーん...
あーん...
あーん...

あーん...
あーん...
あーん...
あーん...
あーん...

最悪...

バツとして犯させる♡

飲ませて♡

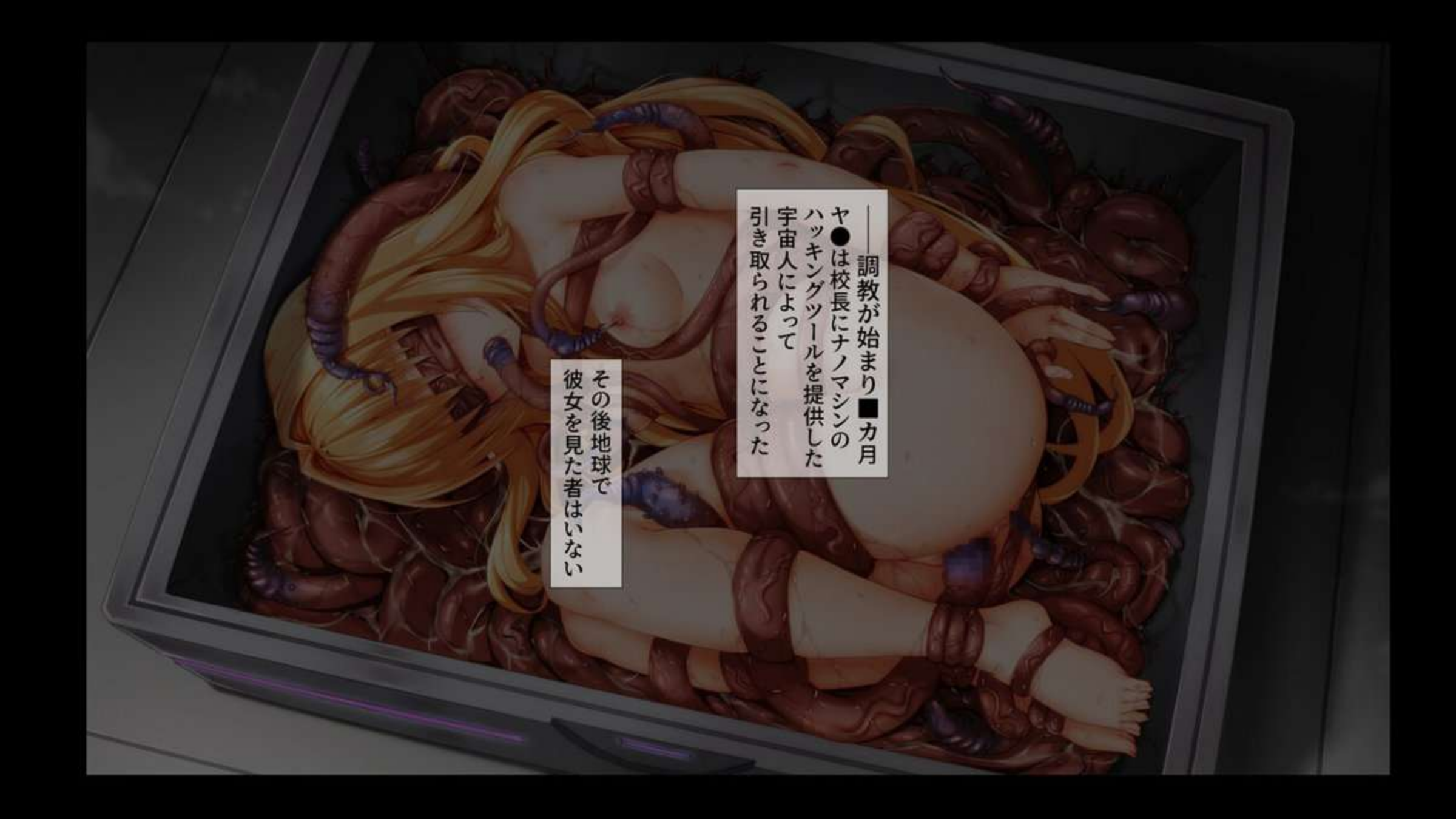
いってないで土下座

ヤミちゃん公園おさんぽ ● LIVE



© koutyou

チャンネル登録



——調教が始まり■カ月
ヤ●は校長にナノマシンの
ハッキングツールを提供した
宇宙人によって
引き取られることになった

その後地球で
彼女を見た者はいない

おろろ

おろろ

おろろ

おろろ

——最近この銀河で流通を始めたあの殺し屋のナノマシン抽出液まさか本物だったとはな

——ええとでもいいアイデアでしようやく我々にも復讐の順番が回ってきましてね

それにしてもこんな製法とはなあの殺し屋も哀れなものだ

効率のいい方法など他にいくらでもあるのですが彼女にはこのような方法が最も堪えるようとして



記憶は残るそうですから
狂ったままではいけないのは
もちろんじゃないか ははは

すべての客が平等に愉しめるように
というわけか

出荷元がナノマシンを介して
メンテナランスを行っておりまして
彼女が正気を失うたびに精神と体を
リセットしているそうです

——それにしても苦しんでいるようだな
ヤツを捕らえた時にはすでに
快楽にしか反応しないほど壊れていたと聞いたが

はーん

んん

んん

んん

んん

んん



ガキョウ

ガキョウ

ガキョウ

ガキョウ

ガキョウ

ガキョウ

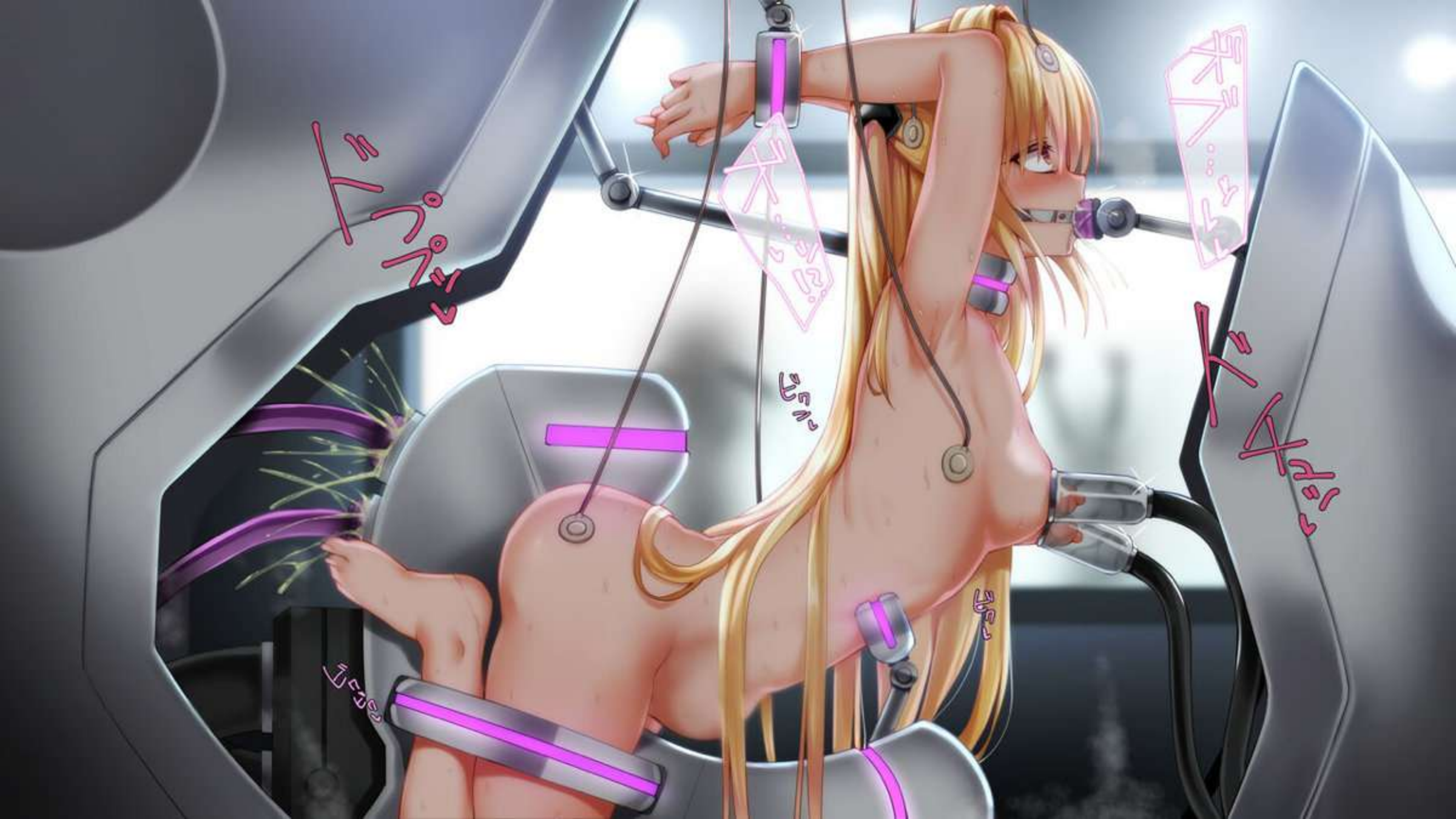
——おっと 抽出が進んでいませんね
少し薬液を追加しましょう

本当に原始的だな

ですが評判はいいんですよ？
どうですかお客様も
少し遊んで行かれますか？

そっだな
我々もコレには煮え湯を飲まされた





下

下

下

下

下

下

下

——はは「これは面白いな
あの殺し屋が操作」って好きでできる
そうして自分で搾った抽出液は
後ほいとお持ち帰りするの」ってまじで好きなんです
商売上手だな
ならばツアー料金分たっぴりゃ
賜るせてもしょうとしてよ



キキキ

キキキ

キキキ

キキキ

—なんだ？
少し反応が鈍くなってきたか？

ええ そろそろ限界ですかね
ほとんど意識が飛んでいるようです

少し調子に乗りすぎたか
もう少し遊びたかったのだが

—でしたらまたお越しく下さい
しばらくこのサービスは提供を
続ける予定ですのね

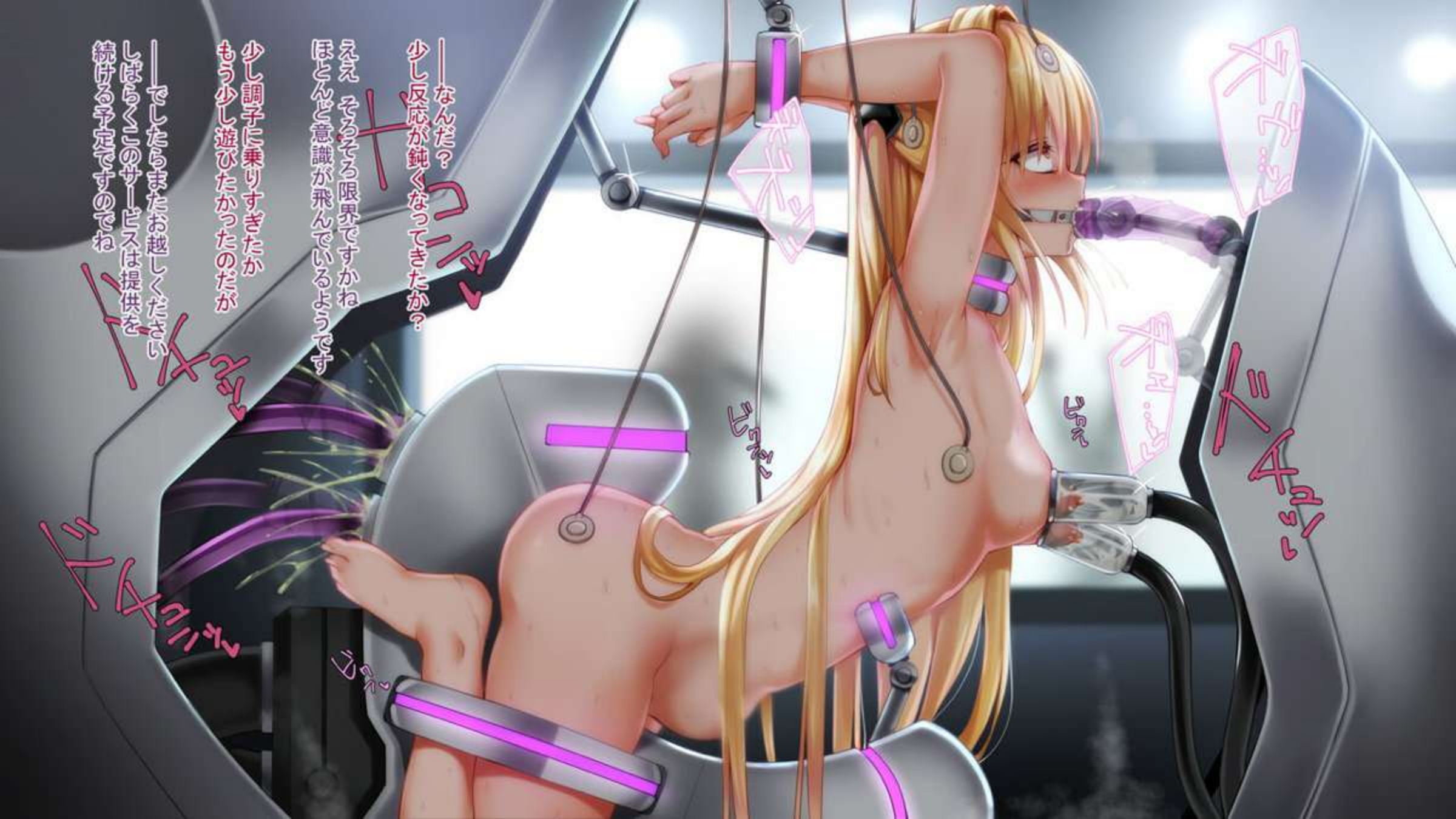
キキキ

キキキ

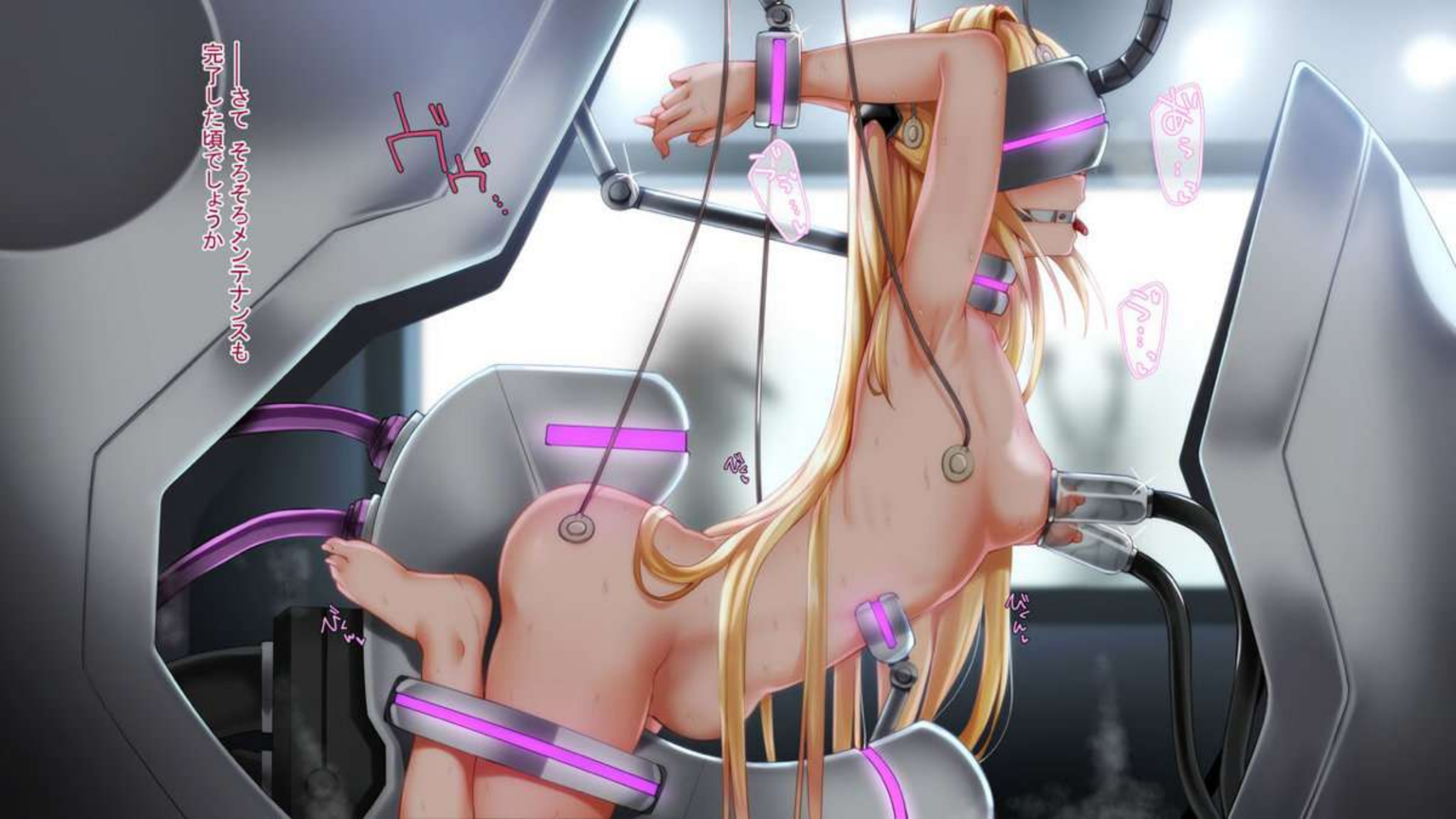
キキキ

キキキ

キキキ



—さてそろそろメンテナンスも
完了した頃でしょうか



——ふむ、いい反応ですね
今回も無事に復旧に成功したようで
何よりです

フムフム

フムフム

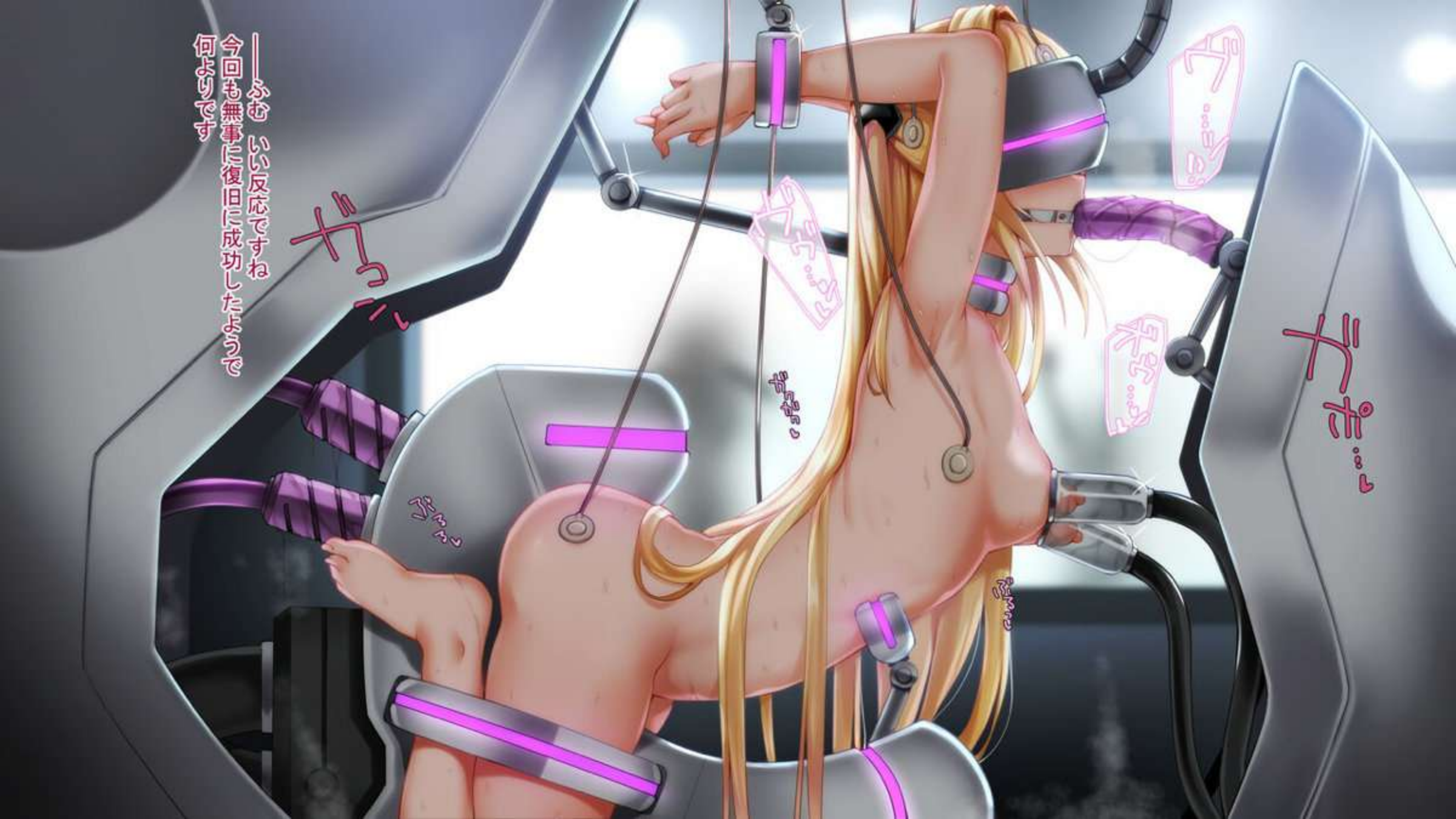
フムフム

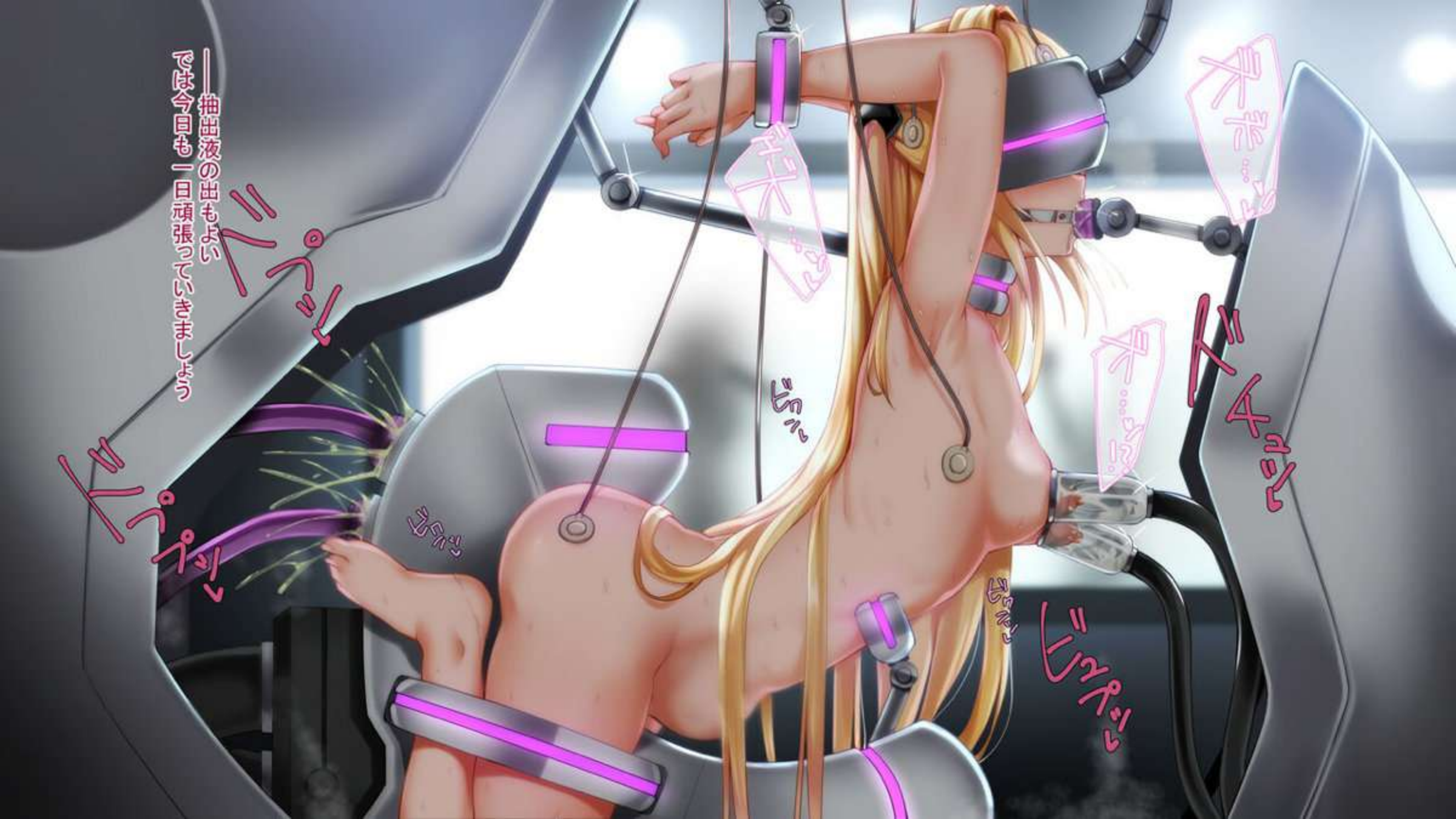
フムフム

フムフム

フムフム

フムフム





眼罩...
目隠し

肘...
肘当て

腕...
腕当て

股...
股当て

手...
手当て

胸...
胸当て

腰...
腰当て

足...
足当て

——抽液の仕組み
は今回も一回頑張ります

〇〇
〇〇
〇〇

〇〇
〇〇
〇〇

—んっ…ぐ…っ♡
いやです…はなしは…っ
—ヨンジキノヤミ…
アンナニ強カッタノニ ガツカリ…
ちから…はいらな…っ
タクサン翽ラレタノニ
マダ抵抗スルノハ立派ダネ—



治療シテモ
モウ戻ラナカッタシタヨネ

ちが……ちがう……っ♡

——ソレニ知ツテルヨ
ソウヤツテ逆ラツテモ
中身ハ快樂テ壊レテルンデシヨ??

——あっ……うああ……っ♡
なか……はいて……っ

——デモ逃ゲラレナイヨ……
ズット待ツテタンダカラ



ア—ア 本当ハ
強カッタ君ヲ苗床ニ
シタカッタケド—
—仕方ナイヨネ
殺シタ同胞ノ分ハ産ンデモラウヨ
ガンバツテネ





——ソソナニ我慢シテタラ
腹ガ破裂シテシマウヨ

意地ヲ張ルノモイイネ
ガンバツテ強イ子ヲ育テテネ

とび...!

加加加...

とび...!


ポコポコ...

とび...!

——出テキタ 出テキタハツル
胎ヲ使ウヨリ 消化器官ヲ
通過サセナガラ
ナノマシンで胚を調整スルノガ
効率ガイイネ

ビュッ
ハツル
ハツル





——イイ出来タヨ
コレナラ以前ノ君ニモ
勝テルグライ強クナルカモネ

トコロデ——
モウスコシ効率ヨク
生産デキナイカナ？

——エ？ 無理ナノ？
マア試して見レバイイカ



Handwritten red markings and symbols on the left side of the image, including a large arrow pointing towards the center.

Handwritten blue markings and symbols in the upper-middle section of the image.

Handwritten blue markings and symbols near the girl's waist.

Handwritten red markings and symbols on the right side of the image.

A glowing pink card with a circuit-like pattern and a question mark, located on the right side of the image.

——シーヤツパリ
調整時間ヲ短クスルト
明ラカニ胚ノ状態ガ悪イネ

仕方ナイ
ジツクリスル事ニシヨウ
君ハタダ 生キテイレバ
イイカラネ



—ウン
ソロソロ次ノ胚ガ
出来タミタイタネ



フニク...
フニク...

フニク...

フニク...

フニク...

フニク...
フニク...

—デハー旦 体内カラ
胚ヲ排泄シテモラウヨ
次ハ別ノ配合モ 試シテミヨウ

—先程ヨリモイイ出来ダネ

クニニシヤ

クニニシヤ





水
花
の
舞

水

水

水

水

水

—悲しいな金●の闇…
—本当にもう戦う力もないのだね

—勝手な…ことを…っ

まあ—わかっていたことだ
だがこれではやはり利用方法は
多くはなさそうだ

何をさせる…つもりですか…？

かつてのキミなら
そんなしおらしい態度は取らなかつたな

う…っ



そんなに恐れることはないだろう？
かつてキミが虫けらのように殺した
子達の子孫だよ

ひゅんー いや…っ!!

—興味がなくなつたな…
かつて君が殺した僕の可愛い子たちを
補填してさえくれればいいか

びん

きん

きん

きん

きん

た…ん



おんちゅ...ツツ はいって...ッ

——キミはもう母体としても
廃品もい所だけど
この子らの苗床にはちようどいい

ん...やめ...ッ

——もうキミは何もしなくていいよ
その子に身を任せてたくさん
産んでくれたまえ

ん...ッ

ん...ッ

ん...ッ

ん...ッ

ん...ッ



い...うあ...ッ!? たまご...ッ
産みつけられてる...ッ

——とっても元気だろう
その子はとても良い個体だ
キミのお嬢さんには過ぎた子だよ

まって...多...すぎます...ッ
お腹...やぶれ...♡

い...うあ...ッ

い...うあ...ッ

い...うあ...ッ

い...うあ...ッ

い...うあ...ッ

い...うあ...ッ





腐っても優秀な肉体というわけだね

お...♡♡♡
おお...♡♡♡

「フーッ」

「フーッ...」

「フーッ...」

「フーッ...」

「フーッ...」



ふむーもう卵が孵り始めたようだね
廃品といったのは撤回しよう
キミは苗床としては最高品質と言えるようだ

♡♡♡♡♡ あき...い...ッ♡

♡♡♡♡♡ ちんぽたつ♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡ ちんぽたつ♡♡♡♡♡
♡♡♡♡♡ ちんぽたつ♡♡♡♡♡

ちんぽたつ♡♡♡♡♡

ちんぽたつ♡♡♡♡♡

ちんぽたつ♡♡♡♡♡

ちんぽたつ♡♡♡♡♡

ちんぽたつ♡♡♡♡♡



アハハハ...

アハハハ...

アハハハ...

アハハハ...

アハハハ...

アハハハ...

アハハハ...

お...♡♡♡
お...♡♡♡

—元気な子たちが生まれたな
キミと交尾させたあの子も喜んでるよ

お...♡♡♡
だれか...♡♡♡
もう...や...♡♡♡
たすけ...♡♡♡

—可愛そうだがキミを助ける者はいらないよ
そしてそんなことを考える暇もない



キミは...

ひ...♡♡♡ う...♡♡♡♡♡
な...なんて...♡♡♡♡♡♡♡♡♡
もう...うんだの...♡♡♡♡♡♡♡♡♡

—この子たちの卵は一度の産卵で一生分だ
キミはすでに孵化を待つ卵を無数に孕んでいる

—お...♡♡♡ そんな...♡♡♡♡♡
いや...です...♡♡♡♡♡ ゆる...して...♡♡♡♡♡

—安心してくれ

あくまでキミは貸し出しを受けた備品だ
かつてキミが殺した子供たち8万匹弱
それだけ補填してくれたらそれで返却するでしょう

ア...ア...ア...

ア...ア...ア...

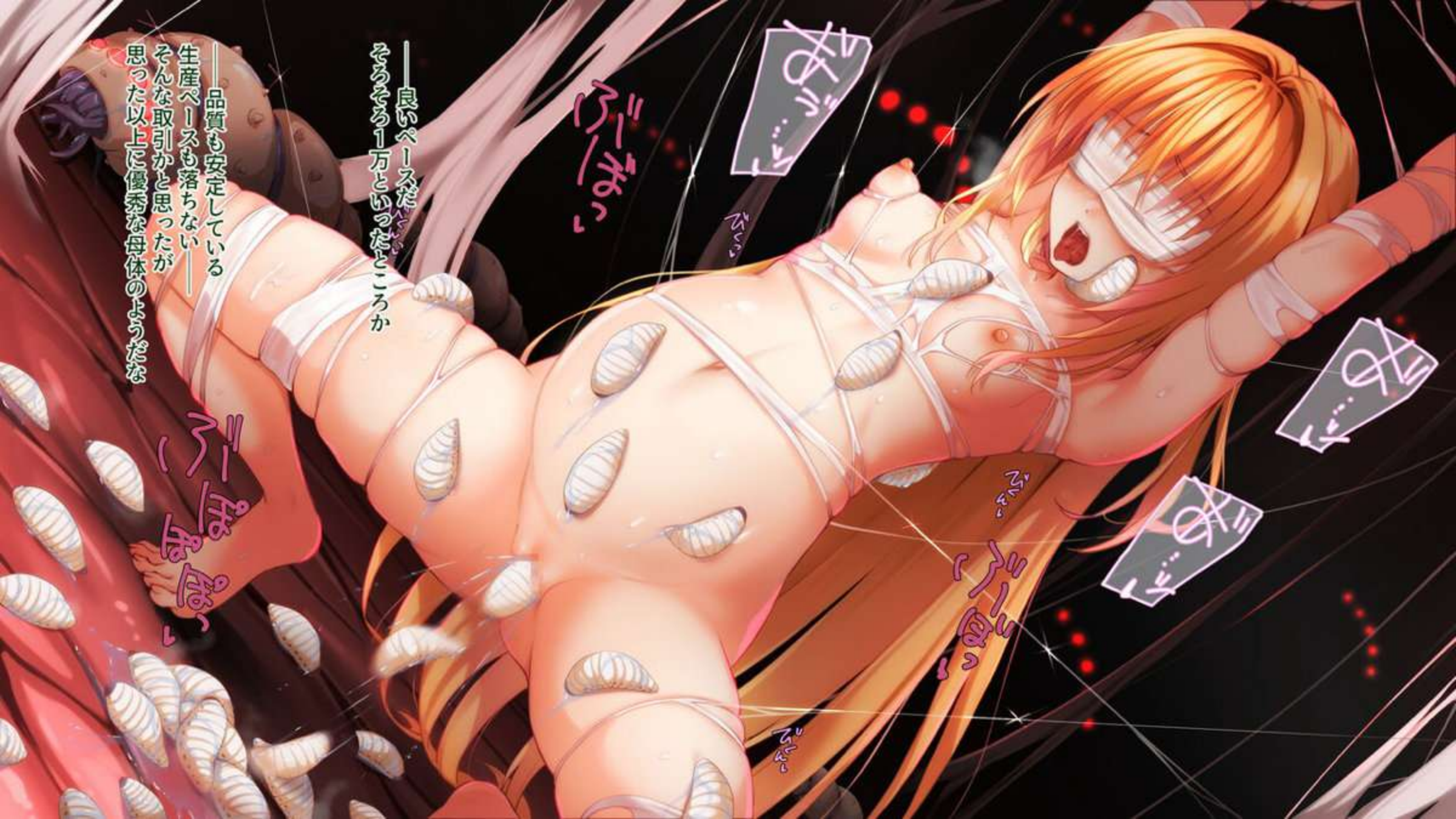
ア...

ア...



品質も安定している
生産ペースも落ちない
——
そんな取引かと思ったが
思った以上に優秀な母体のような

——良いペースだ
そろそろ1万と行ったところか





——しかしここまで悦ぶようだと
復讐としては失敗だったな

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」

「ん...」



「ハハハ 弱いなア...」
「モウ終ワリ？」

「...」

逃げ出スンナラ 僕ニ見ツカラナイヨウ
モット上手ク ヤラナイト
ダメだよ

「う...離して...ください...」

震エテイルネ
抵抗モ デキナイノ？
モウ トランス能力モ
使エナイ？

「...」

「...」

「...」

「...」

「ジャア セツカク捕マエタシ
マスターニ返す前ニ
チヨット使ワセテ モラウネ？」

うあ…ツ!! な…たを…ツ

最近マスターハ中々
雌ヲ クレナイカラ
スヨシ 子供ヲ
産ンデ モラウダケタヨ

は…あ…っ
そんなの…でいいわけ…っ

大丈夫タヨ
僕ヲハ ドシナ種族ノ雌デモ
孕マセラレルカラネ



「はぁ...はぁ」

「はぁ...はぁ」

「...ぐ...ッ 待っ...ッ!?
...こんなの...はいる...わけ...ッ

ウーシタシカニ
君ノ性器ハ小サスギルカナ...
デモ君ナラ体ヲ変化サセラレル

や...めて...ください...っ
...できるわけ...ッ

「み...ぞ...れ」
ヤラナイト コヨデ死ヌダケダヨ
待ッタリ シナイカラネ

「はぁ...はぁ」





100%

100%

100%

100%

100%

100%

100%



「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

「...」

—アハハ ヨクデキタネ
アツタカクテ 気持チイイヨ♡

—え...♡ えう...♡
からな...♡むさ...♡



あぐ... がり...!!
も...やめて...
ほんとうに...わかれ...
スゴイネ♡ マダ意識アルンダ
思ッタヨリ丈夫ナンダネ
便利デ丈夫ナ体ダネ♡

ニシキ...

シキ...

シキ...

シキ...

シキ...



—ヨレナラ モット
ハゲシクンテモ ダイショウウンダヨネ♡

ハゲシクンテモ

ハゲシクンテモ

ハゲシクンテモ

ハゲシクンテモ

ハゲシクンテモ

返スノガ 借シク ナツテキタナア♡
ヨツリ僕ノ オ嫁サンニ シテアゲル♡

スヨイスヨイ♡
ドンドン馴染ンデクルヨ♡

ごお…♡♡ なんでも…♡♡
からだ…つぶれて…♡♡
ごんな…♡♡

—おし…♡♡ ♪おし…♡♡ ♪
♪お…♡♡♪お…♡♡♪ ♪お…♡♡ ♪

ホシホシ
キラキラ

キラキラ
キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ

キラキラ
キラキラ



溢レテキチャッタ♡

—サスガニ 入ラナカツタネ♡

ズレ

ズレ

ズレ

ズレ

ズレ

ズレ

ズレ

ズレ

——ネエ生キテル？
曰カッタ生キテルネ♡

——ジヤア僕ノ寝床ニ
招待シテアゲルネ♡

——ヨレダケ仕込ンデオケバ
千人クライ 産メルヨ♡



——あー♡♡♡♡♡ あー♡♡♡♡♡
まー♡♡♡♡♡ まー♡♡♡♡♡ 大ぎん♡♡♡♡♡
はやすぎ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

便利ナ 体ダナ
コレナラ シバラク
生カシテモ イイ

どろりん

どろりん

ざんざん

ぽんぽん♡♡

あー♡♡♡♡♡

あー♡♡♡♡♡

あー♡♡♡♡♡





—あ…♡ んあ…♡
らめ…そんなに…動いちゃ…♡
赤ちゃん…つぶれちゃ…♡♡♡

あ…♡
あ…♡
あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

あ…♡

——♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

育ツノ 遅クナツテイル
喰ラレタイノカ？

ヴー♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡





—ヨシ ヤット庭ンダナ

あ...♡♡♡ おあ...♡♡♡

—マダマダ 孕メルナ
産メナクナルマデ 使ッテヤル

お...♡♡♡

お...♡♡♡

お...♡♡♡

お...♡♡♡

お...♡♡♡

お...♡♡♡

お...♡♡♡

TOLOMEUS

調教CG集





ヤ●は校長の謎の力によって
ナノマシンを支配され
自由を奪われてしまう



抵抗を封じられ
好き放題に犯されて性玩具にされたヤ●

はじめは抵抗していたが
体感さえ操られ与えられ続ける
快楽と恥辱によって
徐々に抗えなくなっていく





高画質4k
JPEG+PDF版を収録



※サンプルのみ黒修正



CGのみver.

基本7シーン+差分の計86ページの
ボリューム
CGのみver.+効果音ver.を
加えた計258枚を収録しています。



効果音+SSver.



効果音ver.



孕み袋



蟲姦



スライム姦



機械姦